

令和 2 年度 着工 農地等高度利用促進事業(担い手育成型)

令和 4 年度 [第 1 回変更]

効 果 算 定 調 査 表

池 田 清 水 谷 地 区
(区 画 整 理)

福 井 県

効 果 算 定 の 概 要

[地 区 の 概 要]

池田清水谷地区

項 目	内 容	備 考																																																					
地 区 概 要	本地区は、10aと小区画のため、大型機械による効率的な利用が図れず、担い手への農地集積が進まない状況である。 地区の用水は、溪流水に依存しているが、施設の維持管理、用排水の管理に多大な労力と経費を費やしている現状である。また、狭小な圃場や、湿田のため転作が困難であり水稻を中心に行っているが、米価の下落により、地区の農業経営を圧迫している状況である。 よって、本事業により圃場の大区画化、暗渠排水の整備により基盤を整備するとともに、用水のパイプライン化により、適切な水管理を可能とし、排水路の整備や農業経営の集約化・合理化を促進していくためにも早急な基盤整備が必要である。																																																						
計 画 概 要	本地区では、用水路のパイプライン化、排水路の更新に併せて、ほ場の大区画化、暗渠排水による乾田化より担い手経営への転換が可能な農業基盤を確立する計画である。 〔計画概要〕 <table><tr><th>工 種</th><th>数 量</th><th>整 備 内 容</th><th>備 考</th></tr><tr><td>整地工</td><td>12.9 ha</td><td>ほ場の大区画化</td><td></td></tr><tr><td>道路工</td><td>3.01 km</td><td>A s 舗装m、砂利舗装</td><td></td></tr><tr><td>用水路工</td><td>4.72 km</td><td>用水路のパイプライン化（一部開水路）</td><td></td></tr><tr><td>排水路工</td><td>1.98 km</td><td>フリュームによる整備</td><td></td></tr><tr><td>暗渠排水工</td><td>12.9 ha</td><td>本暗渠</td><td></td></tr></table>	工 種	数 量	整 備 内 容	備 考	整地工	12.9 ha	ほ場の大区画化		道路工	3.01 km	A s 舗装m、砂利舗装		用水路工	4.72 km	用水路のパイプライン化（一部開水路）		排水路工	1.98 km	フリュームによる整備		暗渠排水工	12.9 ha	本暗渠																															
工 種	数 量	整 備 内 容	備 考																																																				
整地工	12.9 ha	ほ場の大区画化																																																					
道路工	3.01 km	A s 舗装m、砂利舗装																																																					
用水路工	4.72 km	用水路のパイプライン化（一部開水路）																																																					
排水路工	1.98 km	フリュームによる整備																																																					
暗渠排水工	12.9 ha	本暗渠																																																					
受 益 区 域	<table><tr><th rowspan="2">工 種</th><th colspan="2">田 (ha)</th><th colspan="2">畑 (ha)</th><th colspan="2">樹園地 (ha)</th><th colspan="2">計 (ha)</th></tr><tr><th>現 況</th><th>計 画</th><th>現 況</th><th>計 画</th><th>現 況</th><th>計 画</th><th>現 況</th><th>計 画</th></tr><tr><td>区 画 整 理</td><td>14.0</td><td>12.9</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>14.0</td><td>12.9</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>計</td><td>14.0</td><td>12.9</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>14.0</td><td>12.9</td></tr></table>	工 種	田 (ha)		畑 (ha)		樹園地 (ha)		計 (ha)		現 況	計 画	現 況	計 画	現 況	計 画	現 況	計 画	区 画 整 理	14.0	12.9	－	－	－	－	14.0	12.9								－	－								－	－	計	14.0	12.9	－	－	－	－	14.0	12.9	
工 種	田 (ha)		畑 (ha)		樹園地 (ha)		計 (ha)																																																
	現 況	計 画	現 況	計 画	現 況	計 画	現 況	計 画																																															
区 画 整 理	14.0	12.9	－	－	－	－	14.0	12.9																																															
							－	－																																															
							－	－																																															
計	14.0	12.9	－	－	－	－	14.0	12.9																																															
そ の 他																																																							

項 目	内 容	備 考																																											
営 農 計 画	1. 地区の営農状況 （１）作付作物 本地区では、水稻を主体にそばを作付けしている状況である。 （２）作付状況 現状の作物別作付面積については、平成３０年度の作付実績をもとに、作物生産効果の概要に記載してある池田町の過去５ヶ年平均転作率及び、本地率を考慮して整理した。 <table><tr><th rowspan="2">作付作物</th><th colspan="3">現 況 作 付 面 積</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>受 益</th><th>不可避受益</th><th>計</th></tr><tr><td>水 稻</td><td>9.2 ha</td><td>－ ha</td><td>9.2 ha</td><td></td></tr><tr><td>そ ば</td><td>4.0 ha</td><td>－ ha</td><td>4.0 ha</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>作付延べ面積</td><td>13.2 //</td><td>－ //</td><td>13.2 //</td><td></td></tr><tr><td>本地面積</td><td>13.2 //</td><td>－ //</td><td>13.2 //</td><td></td></tr><tr><td>作 付 率</td><td>100.0 %</td><td>－ %</td><td>100.0 %</td><td></td></tr></table>	作付作物	現 況 作 付 面 積			備 考	受 益	不可避受益	計	水 稻	9.2 ha	－ ha	9.2 ha		そ ば	4.0 ha	－ ha	4.0 ha												作付延べ面積	13.2 //	－ //	13.2 //		本地面積	13.2 //	－ //	13.2 //		作 付 率	100.0 %	－ %	100.0 %		
作付作物	現 況 作 付 面 積			備 考																																									
	受 益	不可避受益	計																																										
水 稻	9.2 ha	－ ha	9.2 ha																																										
そ ば	4.0 ha	－ ha	4.0 ha																																										
作付延べ面積	13.2 //	－ //	13.2 //																																										
本地面積	13.2 //	－ //	13.2 //																																										
作 付 率	100.0 %	－ %	100.0 %																																										

項 目	内 容	備 考																																																
営 農 計 画	2. 地区の営農計画 地区の営農計画について地元役員と協議を行った結果、作付作物については水稲を中心に、裏作として大豆、そばを作付する計画を策定している。 (1) 作付作物 水稲を主体に、大豆＋そばで作付していくこととする。 (2) 作付計画 主産物である水稲、裏作物である大豆、そばについては、作付面積の拡大を図っていくこととし、作物生産効果の概要に記載してある池田町の最近年の転作率及び、本地率を考慮して整理した。 <table><tr><th rowspan="2">作付作物</th><th colspan="3">計 画 作 付 面 積</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>受 益</th><th>不可避受益</th><th>計</th></tr><tr><td>水 稲</td><td>8.5 ha</td><td>－ ha</td><td>8.5 ha</td><td></td></tr><tr><td>大 豆</td><td>2.0 "</td><td>－ "</td><td>2.0 "</td><td></td></tr><tr><td>そ ば</td><td>1.6 "</td><td>－ "</td><td>1.6 "</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>作付延べ面積</td><td>12.1 "</td><td>－ "</td><td>12.1 "</td><td></td></tr><tr><td>本地面積</td><td>12.1 "</td><td>－ "</td><td>12.1 "</td><td></td></tr><tr><td>作 付 率</td><td>100.0 %</td><td>－ %</td><td>100.0 %</td><td></td></tr></table>	作付作物	計 画 作 付 面 積			備 考	受 益	不可避受益	計	水 稲	8.5 ha	－ ha	8.5 ha		大 豆	2.0 "	－ "	2.0 "		そ ば	1.6 "	－ "	1.6 "												作付延べ面積	12.1 "	－ "	12.1 "		本地面積	12.1 "	－ "	12.1 "		作 付 率	100.0 %	－ %	100.0 %		
作付作物	計 画 作 付 面 積			備 考																																														
	受 益	不可避受益	計																																															
水 稲	8.5 ha	－ ha	8.5 ha																																															
大 豆	2.0 "	－ "	2.0 "																																															
そ ば	1.6 "	－ "	1.6 "																																															
作付延べ面積	12.1 "	－ "	12.1 "																																															
本地面積	12.1 "	－ "	12.1 "																																															
作 付 率	100.0 %	－ %	100.0 %																																															

池田清水谷地区

項 目	内 容													備 考																																																														
対 象 施 設	総費用の対象とする施設を次表に示す。																																																																											
新設整備																																																																												
<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">施設 番号</th><th rowspan="2">(ふりがな) 施設名</th><th rowspan="2">管理 団体名</th><th rowspan="2">設置 年度</th><th rowspan="2">供用 開始 年度</th><th rowspan="2">改修 年度</th><th>施 設 の 要</th><th rowspan="2">耐用 年数</th><th colspan="4">整備区分及び内容</th><th rowspan="2">予防 保全 対策</th></tr><tr><th>構 数 機</th><th>造 量 能</th><th>事業 区分</th><th>整備 区分</th><th>整備 理由</th><th>事業 主体</th></tr><tr><td>団体営</td><td>1</td><td>ぜいちこう 整地工</td><td>池田町</td><td>R2</td><td>R7</td><td>—</td><td>整地工 A=12.9ha</td><td>100</td><td>当該</td><td>新設</td><td>—</td><td>団体営</td><td>—</td></tr><tr><td>団体営</td><td>2</td><td>あんきょはいすいこう 暗渠排水工</td><td>池田町</td><td>R2</td><td>R7</td><td>—</td><td>暗渠排水 PE管φ50～75 A=12.9ha</td><td>23</td><td>当該</td><td>新設</td><td>—</td><td>団体営</td><td>—</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>															区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策	構 数 機	造 量 能	事業 区分	整備 区分	整備 理由	事業 主体	団体営	1	ぜいちこう 整地工	池田町	R2	R7	—	整地工 A=12.9ha	100	当該	新設	—	団体営	—	団体営	2	あんきょはいすいこう 暗渠排水工	池田町	R2	R7	—	暗渠排水 PE管φ50～75 A=12.9ha	23	当該	新設	—	団体営	—														
区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策																																																															
							構 数 機		造 量 能	事業 区分	整備 区分	整備 理由		事業 主体																																																														
団体営	1	ぜいちこう 整地工	池田町	R2	R7	—	整地工 A=12.9ha	100	当該	新設	—	団体営	—																																																															
団体営	2	あんきょはいすいこう 暗渠排水工	池田町	R2	R7	—	暗渠排水 PE管φ50～75 A=12.9ha	23	当該	新設	—	団体営	—																																																															
更新整備																																																																												
<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">施設 番号</th><th rowspan="2">(ふりがな) 施設名</th><th rowspan="2">管理 団体名</th><th rowspan="2">設置 年度</th><th rowspan="2">供用 開始 年度</th><th rowspan="2">改修 年度</th><th>施 設 の 要</th><th rowspan="2">耐用 年数</th><th colspan="4">整備区分及び内容</th><th rowspan="2">予防 保全 対策</th></tr><tr><th>構 数 機</th><th>造 量 能</th><th>事業 区分</th><th>整備 区分</th><th>整備 理由</th><th>事業 主体</th></tr><tr><td>団体営</td><td>1</td><td>しせんとうどう 支線農道</td><td>池田町</td><td>R2</td><td>R7</td><td>—</td><td>As舗装 L=1,707m 砂利舗装 L=1,303m</td><td>30</td><td>当該</td><td>更新</td><td>老朽化</td><td>団体営</td><td>—</td></tr><tr><td>団体営</td><td>2</td><td>しせんようすいろう 支線用水路</td><td>池田町</td><td>R2</td><td>R7</td><td>—</td><td>BF300 L=1,870m VU75～200 L=2,850m</td><td>30</td><td>当該</td><td>更新</td><td>老朽化</td><td>団体営</td><td>—</td></tr><tr><td>団体営</td><td>3</td><td>しせんはいすいろう 支線排水路</td><td>池田町</td><td>R2</td><td>R7</td><td>—</td><td>HF-500x500～800x800 L=1,980m</td><td>30</td><td>当該</td><td>更新</td><td>老朽化</td><td>団体営</td><td>—</td></tr></table>															区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策	構 数 機	造 量 能	事業 区分	整備 区分	整備 理由	事業 主体	団体営	1	しせんとうどう 支線農道	池田町	R2	R7	—	As舗装 L=1,707m 砂利舗装 L=1,303m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—	団体営	2	しせんようすいろう 支線用水路	池田町	R2	R7	—	BF300 L=1,870m VU75～200 L=2,850m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—	団体営	3	しせんはいすいろう 支線排水路	池田町	R2	R7	—	HF-500x500～800x800 L=1,980m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—
区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策																																																															
							構 数 機		造 量 能	事業 区分	整備 区分	整備 理由		事業 主体																																																														
団体営	1	しせんとうどう 支線農道	池田町	R2	R7	—	As舗装 L=1,707m 砂利舗装 L=1,303m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—																																																															
団体営	2	しせんようすいろう 支線用水路	池田町	R2	R7	—	BF300 L=1,870m VU75～200 L=2,850m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—																																																															
団体営	3	しせんはいすいろう 支線排水路	池田町	R2	R7	—	HF-500x500～800x800 L=1,980m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—																																																															

項 目	内 容	備 考
作物生産効果	1. 本地区において発現する効果	
	（1）新設・機能向上効果	
	【 乾 田 化 効 果 】	
	本地区では暗渠排水（本暗渠）の整備により湿田を解消する計画であることから、乾田化効果を計上した。効果発生面積は、現況・計画作付面積のうち、いずれか小さい方とした。	

項 目	内 容	備 考																
作物生産効果	2. 転 作 率																	
	現況転作率 ：	30.1 ％（「農林水産統計年報」より関係市町の過去５ヶ年の平均転作率を採用した。）																
	計画転作率 ：	30.0 ％（ 地区の現状を加味して、転作率を決定した。 ）																
	3. 作物単収																	
	最近５ヶ年の単収の加重平均値をもって現況単収とした。（「農林水産統計年報」参照）なお「水稻、大豆、そば」については関係市町の単収を採用した。																	
	4. 作 物 単 価																	
	作物単価については最近５ヶ年の単価に消費者物価指数を乗じて算出した相対平均価格を採用した。なお、水稻、大豆、そばについては福井県農村振興課の調査による５ヶ年のデータを採用した。																	
	5. 純益率及び所得率																	
	北陸農政局農村計画部通達資料に準拠した。 （「令和4年度県営及び団体営土地改良事業計画の経済効果測定のための標準値について」参照）																	
	6. 本 地 率																	
現況については、地区の標準区画における本地率の算定値を採用した。また計画については、事業計画において整備される地区の標準区画における本地率の算定値を採用した。（「別添作物生産効果」参照）																		
<table><tr><td>耕 区 規 模</td><td>現 況</td><td>計 画</td><td>備 考</td></tr><tr><td>10 a（標準区画）</td><td>94.0 ％</td><td>－ ％</td><td></td></tr><tr><td>30 a（標準区画）</td><td>－ ％</td><td>93.0 ％</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			耕 区 規 模	現 況	計 画	備 考	10 a（標準区画）	94.0 ％	－ ％		30 a（標準区画）	－ ％	93.0 ％					
耕 区 規 模	現 況	計 画	備 考															
10 a（標準区画）	94.0 ％	－ ％																
30 a（標準区画）	－ ％	93.0 ％																

[総 便 益]

池田清水谷地区

項 目	内 容	備 考
営 農 経 費 節 減 効 果	1. 本地区において発現する効果 (1) 新設・機能向上効果 【 区 画 拡 大 】 本地区では区画の拡大により、ほ場内作業の効率化を図る計画であることから、区画規模の変更に伴う営農経費の増減を効果額として計上した。なお、現況・計画の区画規模は次のとおりとする。 現況区画・・・10a区画 計画区画・・・30a区画 【 乾 田 化 】 本地区では暗渠排水の整備により、ほ場内作業の効率化（農業機械の作業速度アップ）を図る計画であることから、乾田化による営農経費の増減を効果額として計上した。 また、更新整備との重複があるため、更新整備では、計上しないこととする。 【 経 営 規 模 の 変 更 】 本地区では担い手への農地集積に伴い、経営規模が変更され、農業機械の稼働単価が替わることから、この単価の増減を効果額として計上した。 (2) 更 新 効 果 【 水 管 理 時 間 】 本地区では、用水路の更新により今後も継続して水管理作業が必要となるが、“ なかりせば ” においては用水路の通水機能が喪失するため、水管理作業にかかる時間が削減される。このため、“ ありせば ” と “ なかりせば ” における経費の差を計上した。 なお、なかりせばにおいては、草刈りの時間を計上した。	

[総 便 益]

池田清水谷地区

項 目	内 容	備 考
営 農 経 費	2. 営農経費算出単価 (1) 労 働 単 価 現況については、地区の標準区画における本地率の算定値を採用した。また計画については、事業計画において整備される地区の標準区画における本地率の算定値を採用した。（「別添作物生産効果」参照） 1,638 円／時 (2) 機械稼働単価 福井県土地改良事業諸元調査に基づき、地区の農業経営状況を考慮して算定した。 3. 効果発生面積 (1) 新設・機能向上効果 地区における作付作物の計画作付面積とした。 (2) 更 新 効 果 地区における作付作物の現況作付面積とした。	

[総 便 益]

地 谷 水 清 出 池
区

項 目	内 容	備 考
維 持 管 理 費 節 減 効 果	1. 本地区において発現する効果 (1) 新設・機能向上効果 施設の新設または機能向上によって、施設にかかる維持管理費が増減するため、現況と計画における維持管理費の差を効果額として計上した。 (2) 更 新 効 果 施設の更新により、施設にかかる維持管理費が今後も継続して必要となるため、なかりせばと現況の維持管理費の差を効果額として計上した。	

効 果 算 定 の 概 要

[総 便 益]

池田清水谷地区

項 目	内 容	備 考
国 産 農 産 物 安 定 供 給 効 果	1. 本地区において発現する効果 (1) 新設・更新効果 本地区では、本事業により農産物の安定供給が維持されることから、本効果を計上した。 2. 単位食料生産額当り効果額（原単位） 9 7 円／千円（年増加粗収益額1,000円当たり）	

1. 総費用総便益比の算定

区 分	算定式	数 値	備 考
総 費 用 (現在価値化)	①=②+③	386,996 千円	
当 該 事 業 費	②	368,035 千円	
そ の 他 費 用	③	18,961 千円	着 工 資 産 0 関 連 事 業 0 再 整 備 65,574 終 了 資 産 46,613
評 価 期 間	④	46 年	当該事業における工期+40年
総便益額 (現在価値化)	⑤	518,642 千円	当該地区における各効果が評価期間内に発生する額を現在価値化
総 費 用 総 便 益 比	⑥=⑤/①	1.34	

2. 年効果額の総括

効 果 項 目			年 効 果 額	効 果 発 生 要 因						
食 糧 の 安 定 供 給	作 物 生 産 効 果	4,646 千円	項 目	作 付 増 減	水 管 理	乾 田 化	干 害 防 止	田 畑 輪 換	湿 潤 灌 漑	計
			新設・向上	—	—	397	—	—	397	
			更 新	—	4,238	—	—	11	—	4,249
	営 農 経 費 節 減 効 果	18,537 千円	項 目	用 水 改 良	排 水 改 良	乾 田 化	区 画 形 状			計
			新設・向上	—	—	—	19,372			19,372
			更 新	△ 835	—	—	—			△ 835
	維 持 管 理 費 節 減 効 果	750 千円	項 目	算 定 式						
			新設・向上							1,774
			更 新							△ 1,024
農 業 の 持 続 的 発 展		— 千円	項 目							計
			新設・向上							—
			更 新							—
農 村 の 振 興		— 千円	項 目							計
			新設・向上							—
			更 新							—
		— 千円	項 目							計
			新設・向上							—
多 面 的 機 能 の 発 揮		— 千円	項 目							計
			新設・向上							—
			更 新							—
そ の 他	国 産 農 産 物 安 定 供 給 効 果	561 千円	項 目							計
			新設・向上							△ 19
			更 新							580
合 計		24,494 千円	新設・向上							21,524
			更 新							2,970

総 費 用 総 便 益 比
及 び 所 得 償 還 率

1. 総費用総便益比及び所得償還率の総括

(第1表)

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 費 用 (現 在 価 値 化)	③=①+②	386,996 千円	
当 該 事 業 に よ る 費 用	①	368,035 千円	
その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費)	②	18,961 千円	
年 償 還 額	④	1,354 千円/年	
う ち 機 能 向 上 分	④'	652 千円/年	
年 総 効 果 (便 益) 額	⑤	24,494 千円	
現 況 年 総 農 業 所 得 額	⑥	2,360 千円	
年 総 増 加 農 業 所 得 額	⑦	21,427 千円	
評 価 期 間 (当 該 事 業 の 工 事 期 間 +40 年)		46 年	工事期間 6 年 + 40 年 間
割 引 率		0.04	
総 便 益 額 (現 在 価 値 化)	⑧	518,642 千円	
総 費 用 総 便 益 比	⑨=⑧÷③	1.34	≥1.00
総 所 得 償 還 率	⑩=④ ÷ ⑥ × 100	— %	≤20.0%
増 加 所 得 償 還 率	⑪=④' ÷ ⑦ × 100	3.0 %	≤40.0%

2. 総費用の総括

(1) 新設整備

(第2表)

費用区分 事業区分		事業着工時点の 資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間における 予防保全費・ 再整備費 ④	評価期間終了時 点の資産価額 ⑤	総費用 ①+②+③+④-⑤
団体営	1 整地工	0	141,488	0	0	16,032	125,456
団体営	2 暗渠排水工	0	31,942	0	12,119	6,222	37,839
小 計		0	173,430	0	12,119	22,254	163,295

(2) 更新整備

(第2表)

費用区分 事業区分		事業着工時点の 資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間における 予防保全費・ 再整備費 ④	評価期間終了時 点の資産価額 ⑤	総費用 ①+②+③+④-⑤
団体営	1 支線農道	0	22,299	0	6,312	3,127	25,484
団体営	2 支線用水路	0	108,170	0	29,766	13,406	124,530
団体営	3 支線排水路	0	64,136	0	17,377	7,826	73,687
小 計		0	194,605	0	53,455	24,359	223,701
合 計		0	368,035	0	65,574	46,613	386,996

3. 年総効果額及び年総増加農業所得額の総括

(第3表)

区 分 効果項目	年 総 効 果 (便 益) 額	年 増 加 農 業 所 得 額		備 考
			う ち 機 能 向 上 分	
食糧の安定供給の確保に関する効果	23,933	21,427	21,427	
作物生産効果	4,646	281	281	
営農経費節減効果	18,537	19,372	19,372	
維持管理費節減効果	750	1,774	1,774	
農業の持続的発展に関する効果	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	
多面的機能の発揮に関する効果	—	—	—	
その他の効果	561	—	—	
国産農産物安定供給効果	561	—	—	
合 計	24,494	21,427	21,427	

4. 農家負担年償還額の総括

(1) 全 体

(第4表)

事 業 名		事業費 A	負 担 率 (%)				農家負担額 C=A×B	年賦金率 D	農家負担 年償還額 E=C×D	備 考
			国	県	市町	地元 B				
当 該 事 業	農地等高度利用促進事業(担い手育成型) 池田清水谷地区	400,000	55.0	30.0	10.0	5.0	20,000		1,354	
	計	400,000					20,000		1,354	
関 連 事 業										
	計	—					—		—	
合 計		400,000					20,000		1,354	

4. 農家負担年償還額の総括

(2) 新設整備

(第4表)

事業名		事業費 A	負担率(%)				農家負担額 C=A×B	年賦金率 D	農家負担 年償還額 E=C×D	備考
			国	県	市町	地元 B				
当 該 事 業	農地等高度利用促進事業(担い手育成型) 池田清水谷地区	192,720	55.0	30.0	10.0	5.0	9,636	0.0677	652	
	計	192,720					9,636		652	
関 連 事 業										
	計	—					—		—	
合 計		192,720					9,636		652	

4. 農家負担年償還額の総括

(3) 更新整備

(第4表)

事業名		事業費 A	負担率(%)				農家負担額 C=A×B	年賦金率 D	農家負担 年償還額 E=C×D	備考
			国	県	市町	地元 B				
当 該 事 業	農地等高度利用促進事業(担い手育成型) 池田清水谷地区	207,280	55.0	30.0	10.0	5.0	10,364	0.0677	702	
	計	207,280					10,364		702	
関 連 事 業										
	計	—					—		—	
合 計		207,280					10,364		702	

5. 総便益算出表

(第5表)

評 価 期 間	年 度	割引率 (1+割引率)	経 過 年	1						3						4						21						割引後 効果額 合計 H=ΣG (千円)
				作物生産効果						営農経費節減効果						維持管理費節減効果						国産農産物安定供給効果						
				更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計		更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計		更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計		更新分に係る効果		新設及び機能向上分に係る効果		計		
				年効	効果発生	年効	効果発生	年効	同左	年効	効果発生	年効	効果発生	年効	同左	年効	効果発生	年効	効果発生	年効	同左	年効	効果発生	年効	効果発生	年効	同左	
				果額 B (千円)	果額 C (千円)	割合 D (%)	効果額 E=C×D (千円)	果額 F=B+E (千円)	割引後 G=F/A (千円)	果額 B (千円)	果額 C (千円)	割合 D (%)	効果額 E=C×D (千円)	果額 F=B+E (千円)	割引後 G=F/A (千円)	果額 B (千円)	果額 C (千円)	割合 D (%)	効果額 E=C×D (千円)	果額 F=B+E (千円)	割引後 G=F/A (千円)	果額 B (千円)	果額 C (千円)	割合 D (%)	効果額 E=C×D (千円)	果額 F=B+E (千円)	割引後 G=F/A (千円)	
0	H.30	0.8548	-4																									
1	R.1	0.8890	-3	4,249	397	0.0	0	4,249	4,780	△835	19.372	0.0	0	△835	△939	△1,024	1,774	0.0	0	△1,024	△1,152	580	△19	0.0	0	580	652	3,341
2	R.2	0.9246	-2	4,249	397	10.0	40	4,289	4,639	△835	19.372	10.0	1,937	1,102	1,192	△1,024	1,774	10.0	177	△847	△916	580	△19	10.0	△2	578	625	5,540
3	R.3	0.9615	-1	4,249	397	30.0	119	4,368	4,543	△835	19.372	30.0	5,812	4,977	5,176	△1,024	1,774	30.0	532	△492	△512	580	△19	30.0	△6	574	597	9,804
4	R.4	1.0000	0	4,249	397	50.0	199	4,448	4,448	△835	19.372	50.0	9,686	8,851	8,851	△1,024	1,774	50.0	887	△137	△137	580	△19	50.0	△10	570	570	13,732
5	R.5	1.0400	1	4,249	397	70.0	278	4,527	4,353	△835	19.372	70.0	13,560	12,725	12,236	△1,024	1,774	70.0	1,242	218	210	580	△19	70.0	△13	567	545	17,344
6	R.6	1.0816	2	4,249	397	90.0	357	4,606	4,259	△835	19.372	90.0	17,435	16,600	15,348	△1,024	1,774	90.0	1,597	573	530	580	△19	90.0	△17	563	521	20,658
7	R.7	1.1249	3	4,249	397	100.0	397	4,646	4,130	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	16,479	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	667	580	△19	100.0	△19	561	499	21,775
8	R.8	1.1699	4	4,249	397	100.0	397	4,646	3,971	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	15,845	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	641	580	△19	100.0	△19	561	480	20,937
9	R.9	1.2167	5	4,249	397	100.0	397	4,646	3,819	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	15,235	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	616	580	△19	100.0	△19	561	461	20,131
10	R.10	1.2653	6	4,249	397	100.0	397	4,646	3,672	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	14,650	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	593	580	△19	100.0	△19	561	443	19,358
11	R.11	1.3159	7	4,249	397	100.0	397	4,646	3,531	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	14,087	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	570	580	△19	100.0	△19	561	426	18,614
12	R.12	1.3686	8	4,249	397	100.0	397	4,646	3,395	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	13,544	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	548	580	△19	100.0	△19	561	410	17,897
13	R.13	1.4233	9	4,249	397	100.0	397	4,646	3,264	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	13,024	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	527	580	△19	100.0	△19	561	394	17,209
14	R.14	1.4802	10	4,249	397	100.0	397	4,646	3,139	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	12,523	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	507	580	△19	100.0	△19	561	379	16,548
15	R.15	1.5395	11	4,249	397	100.0	397	4,646	3,018	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	12,041	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	487	580	△19	100.0	△19	561	364	15,910
16	R.16	1.6010	12	4,249	397	100.0	397	4,646	2,902	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	11,578	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	468	580	△19	100.0	△19	561	350	15,298
17	R.17	1.6651	13	4,249	397	100.0	397	4,646	2,790	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	11,133	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	450	580	△19	100.0	△19	561	337	14,710
18	R.18	1.7317	14	4,249	397	100.0	397	4,646	2,683	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	10,705	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	433	580	△19	100.0	△19	561	324	14,145
19	R.19	1.8009	15	4,249	397	100.0	397	4,646	2,580	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	10,293	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	416	580	△19	100.0	△19	561	312	13,601
20	R.20	1.8730	16	4,249	397	100.0	397	4,646	2,481	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	9,897	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	400	580	△19	100.0	△19	561	300	13,078
21	R.21	1.9479	17	4,249	397	100.0	397	4,646	2,385	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	9,516	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	385	580	△19	100.0	△19	561	288	12,574
22	R.22	2.0258	18	4,249	397	100.0	397	4,646	2,293	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	9,150	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	370	580	△19	100.0	△19	561	277	12,090
23	R.23	2.1068	19	4,249	397	100.0	397	4,646	2,205	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	8,799	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	356	580	△19	100.0	△19	561	266	11,626
24	R.24	2.1911	20	4,249	397	100.0	397	4,646	2,120	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	8,460	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	342	580	△19	100.0	△19	561	256	11,178
25	R.25	2.2788	21	4,249	397	100.0	397	4,646	2,039	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	8,135	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	329	580	△19	100.0	△19	561	246	10,749
26	R.26	2.3699	22	4,249	397	100.0	397	4,646	1,960	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	7,822	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	316	580	△19	100.0	△19	561	237	10,335
27	R.27	2.4647	23	4,249	397	100.0	397	4,646	1,885	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	7,521	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	304	580	△19	100.0	△19	561	228	9,938
28	R.28	2.5633	24	4,249	397	100.0	397	4,646	1,813	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	7,232	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	293	580	△19	100.0	△19	561	219	9,557
29	R.29	2.6658	25	4,249	397	100.0	397	4,646	1,743	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	6,954	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	281	580	△19	100.0	△19	561	210	9,188
30	R.30	2.7725	26	4,249	397	100.0	397	4,646	1,676	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	6,686	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	271	580	△19	100.0	△19	561	202	8,835
31	R.31	2.8834	27	4,249	397	100.0	397	4,646	1,611	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	6,429	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	260	580	△19	100.0	△19	561	195	8,495
32	R.32	2.9987	28	4,249	397	100.0	397	4,646	1,549	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	6,182	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	250	580	△19	100.0	△19	561	187	8,168
33	R.33	3.1187	29	4,249	397	100.0	397	4,646	1,490	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	5,944	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	240	580	△19	100.0	△19	561	180	7,854
34	R.34	3.2434	30	4,249	397	100.0	397	4,646	1,432	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	5,715	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	231	580	△19	100.0	△19	561	173	7,551
35	R.35	3.3731	31	4,249	397	100.0	397	4,646	1,377	△835	19.372	100.0	19,372	18,537	5,496	△1,024	1,774	100.0	1,774	750	222	580	△19	100.0	△19	561	1	

6. 現況年総農業所得額の算定

(第6表)

計画地目	作物名	現況 作付面積 A (ha)	現況単収 B (kg/10a)	生産量 C=A*B (t)	生産物 単価 D (円/kg)	粗収益額 E=C*D (千円/t)	所得率 F (%)	現況年 総農業 所得額 G=E*F (千円)
田	水稲	9.2	439	40.4	254	10,262	23	2,360
田(畑利用)	そば	4.0	15	0.6	308	185	—	—
	小計	13.2				185		—
普通畑								
	小計	—				—		—
合計		13.2				10,447		2,360

総 費 用 の 算 出

〔 新 設 整 備 費 〕

(1) 対象施設の概要整理

区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策
							構 数 機		事業 区分	整備 区分	整備 理由	事業 主体	
団体営	1	せいちこう 整地工	池田町 土地改良区	R2	R7	—	整地工 A=12.9ha	100	当該	新設	—	団体営	—
団体営	2	あんきょはいすいこう 暗渠排水工	池田町 土地改良区	R2	R7	—	暗渠排水 PE管φ50～75 A=12.9ha	23	当該	新設	—	団体営	—

[illegible]

(3) 資産価額の整理及び現在価値化

施設 番号	項 目					基準年度							評価期間（一定期間(40年)）																		
	和 暦			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25		
施設名	西 暦			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043		
	基準年度＝ 平成28年度		割引率		0.8890	0.9246	0.9615	1.0000	1.0400	1.0816	1.1249	1.1699	1.2167	1.2653	1.3159	1.3686	1.4233	1.4802	1.5395	1.6010	1.6651	1.7317	1.8009	1.8730	1.9479	2.0258	2.1068	2.1911	2.2788		
	経過年数			-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
1	費 用 区 分					当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業																				
整地工	全体	耐用年数	100年								100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82		
		償却施設費	換算額								144,300	142,857	141,414	139,971	138,528	137,085	135,642	134,199	132,756	131,313	129,870	128,427	126,984	125,541	124,098	122,655	121,212	119,769	118,326		
	予防保全	耐用年数	－																												
		予防保全費	換算額																												
		用地費		換算額		0																									
	計		換算額		0						144,300	142,857	141,414	139,971	138,528	137,085	135,642	134,199	132,756	131,313	129,870	128,427	126,984	125,541	124,098	122,655	121,212	119,769	118,326		
2	費 用 区 分					当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業																				
暗渠排水工	全体	耐用年数	23年								23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5		
		償却施設費	換算額								33,600	32,139	30,678	29,217	27,757	26,296	24,835	23,374	21,913	20,452	18,991	17,530	16,070	14,609	13,148	11,687	10,226	8,765	7,304		
	予防保全	耐用年数	－																												
		予防保全費	換算額																												
		用地費		換算額		0																									
	計		換算額		0						33,600	32,139	30,678	29,217	27,757	26,296	24,835	23,374	21,913	20,452	18,991	17,530	16,070	14,609	13,148	11,687	10,226	8,765	7,304		
	費 用 区 分																														
	全体	耐用年数	－																												
		償却施設費	換算額																												
	予防保全	耐用年数	－																												
		予防保全費	換算額																												
		用地費		換算額		0																									
	計		換算額		0																										
	費 用 区 分																														
	全体	耐用年数	－																												
		償却施設費	換算額																												
	予防保全	耐用年数	－																												
		予防保全費	換算額																												
		用地費		換算額		0																									
	計		換算額		0																										
合 計（割引後）					0																										

(第3表)

(単位：千円)

施設 番号	項 目			評価期間(一定期間(40年))																							事業着工 時点の 資産価額	評価期間 終了時点 (工期 +40年) の資産価額
				評価期間終了年度																								
施設名	西 暦			R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47			
	基準年度＝ 平成28年度		割引率	2.3699	2.4647	2.5633	2.6658	2.7725	2.8834	2.9987	3.1187	3.2434	3.3731	3.5081	3.6484	3.7943	3.9461	4.1039	4.2681	4.4388	4.6164	4.8010	4.9931	5.1928	5.4005			
			経過年数	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43			
1	費 用 区 分																											
整 地 工	全体	耐用年数	100年	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60			
		償却施設費	換算額	116,883	115,440	113,997	112,554	111,111	109,668	108,225	106,782	105,339	103,896	102,453	101,010	99,567	98,124	96,681	95,238	93,795	92,352	90,909	89,466	88,023	86,580			
	予防保全	耐用年数	－																									
		予防保全費	換算額																									
	用地費		換算額																									
計		換算額	116,883	115,440	113,997	112,554	111,111	109,668	108,225	106,782	105,339	103,896	102,453	101,010	99,567	98,124	96,681	95,238	93,795	92,352	90,909	89,466	88,023	86,580				
2	費 用 区 分							再整備																				
暗 渠 排 水 工	全体	耐用年数	23年	4	3	2	1	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6			
		償却施設費	換算額	5,843	33,600	22,400	11,200	257,600	246,400	235,200	224,000	212,800	201,600	190,400	179,200	168,000	156,800	145,600	134,400	123,200	112,000	100,800	89,600	78,400	33,600			
	予防保全	耐用年数	－																									
		予防保全費	換算額																									
	用地費		換算額																									
計		換算額	5,843	33,600	22,400	11,200	257,600	246,400	235,200	224,000	212,800	201,600	190,400	179,200	168,000	156,800	145,600	134,400	123,200	112,000	100,800	89,600	78,400	33,600				
	費 用 区 分																											
	全体	耐用年数	－																									
		償却施設費	換算額																									
	予防保全	耐用年数	－																									
		予防保全費	換算額																									
	用地費		換算額																									
計		換算額																										
	費 用 区 分																											
	全体	耐用年数	－																									
		償却施設費	換算額																									
	予防保全	耐用年数	－																									
		予防保全費	換算額																									
	用地費		換算額																									
計		換算額																										
合 計 (割 引 後)																								120,180	0	22,254		

(4) 総費用の総括

(第4表)
(単位：千円)

費用区分 区分・施設番号・施設名			事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間 における 再整備費 ④	評価期間 終了時点の 資産価額 ⑤	総費用 (①+②+③ +④-⑤)
団体営	1	整地工	-	141,488	-	-	16,032	125,456
団体営	2	暗渠排水工	-	31,942	-	12,119	6,222	37,839
合 計			-	173,430	-	12,119	22,254	163,295

〔 更 新 整 備 費 〕

(1) 対象施設の概要整理

区分	施設 番号	(ふりがな) 施設名	管理 団体名	設置 年度	供用 開始 年度	改修 年度	施 設 の 要	耐用 年数	整備区分及び内容				予防 保全 対策
							構 数 機		事業 区分	整備 区分	整備 理由	事業 主体	
団体営	1	しせんとうどう 支線農道	池田町 土地改良区	R2	R7	—	As舗装 L=1,707m 砂利舗装 L=1,303m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—
団体営	2	しせんようすいろ 支線用水路	池田町 土地改良区	R2	R7	—	BF300 L=1,870m VU75~200 L=2,850m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—
団体営	3	しせんはいすいろ 支線排水路	池田町 土地改良区	R2	R7	—	HF-500x500~800x800 L=1,980m	30	当該	更新	老朽化	団体営	—

(2) 施設建設費、当該事業費、関連事業費及び再整備費等の整理及び現在価値化

(単位：千円)

施設 番号		項 目															事業年度 (評価年 度)									評価期間終了年度										合 計					(単位：千円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				S44	S45	S46	S47	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R36	R37	R38	R46	R47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		和 暦		西 暦	支出済費用換算係数		基準年度＝ 平成30年度	割引率	経過年数														事業着工年度									評価期間終了年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
施設名				1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2054	2055	2056	2064	2065	施設 建設費	施設 整備費	当該 事業費	関 連 事業費	評価期間 における 再整備費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
基準年度＝ 平成30年度		割引率	経過年数	-53	-52	-51	-50	-49	-48	-47	-46	-45	-44	-43	-42	-41	-4	-3	0.8890	0.9246	0.9815	1.0000	1.0400	1.0816	1.1249	1.1699	2.5081	3.6484	3.7943	5.1928						5.4005																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1	費用区分		施設建設													当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	再整備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
支 線 農 道	予防保全																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</

(3) 資産価額の整理及び現在価値化

[illegible]

(第3表)

施設 番号	項 目																					基準年度									
																					事業着工年度										
施設名	和 暦			H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
	西 暦			1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029		
	基準年度＝ 平成28年度		割引率	経過年数	-29	-28	-27	-26	-25	-24	-23	-22	-21	-20	-19	-18	-17	-16	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5	6	7	
1	費 用 区 分																			当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業						
支 線 農 道	全体	耐用年数	30年	7	6	5	4	3	2	1															30	29	28	27	26		
		償却施設費	換算額	5,749	4,928	4,107	3,285	2,464	1,643	821	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					23,027	22,259	21,492	20,724	19,957		
	予防保全	耐用年数	-																												
		予防保全費	換算額																												
	用地費		換算額																	0											
計		換算額		5,749	4,928	4,107	3,285	2,464	1,643	821	0	0	0	0	0	0	0	0	0						23,027	22,259	21,492	20,724	19,957		
2	費 用 区 分																			当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業						
支 線 用 水 路	全体	耐用年数	30年	7	6	5	4	3	2	1															30	29	28	27	26		
		償却施設費	換算額	26,411	22,638	18,865	15,092	11,319	7,546	3,773	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					108,600	104,980	101,360	97,740	94,120		
	予防保全	耐用年数	-																												
		予防保全費	換算額																												
	用地費		換算額																	0											
計		換算額		26,411	22,638	18,865	15,092	11,319	7,546	3,773	0	0	0	0	0	0	0	0	0						108,600	104,980	101,360	97,740	94,120		
3	費 用 区 分																			当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業	当該事業						
支 線 排 水 路	全体	耐用年数	30年	7	6	5	4	3	2	1															30	29	28	27	26		
		償却施設費	換算額	15,631	13,398	11,165	8,932	6,699	4,466	2,233	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					63,400	61,287	59,173	57,060	54,947		
	予防保全	耐用年数	-																												
		予防保全費	換算額																												
	用地費		換算額																	0											
計		換算額		15,631	13,398	11,165	8,932	6,699	4,466	2,233	0	0	0	0	0	0	0	0	0						63,400	61,287	59,173	57,060	54,947		
合 計 (割 引 後)																			0												

(第3表)

施設 番号	項 目			評価期間(一定期間(40年))																															
施設名	和 暦			R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37						
	西 暦			2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055						
	基準年度＝ 平成28年度		割引率	1.3686	1.4233	1.4802	1.5395	1.6010	1.6651	1.7317	1.8009	1.8730	1.9479	2.0258	2.1068	2.1911	2.2788	2.3699	2.4647	2.5633	2.6658	2.7725	2.8834	2.9987	3.1187	3.2434	3.3731	3.5081	3.6484						
	経過年数		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33							
1	費 用 区 分																															再整備			
支 線 農 道	全体	耐用年数	30年	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30						
		償却施設費	換算額	19,189	18,422	17,654	16,886	16,119	15,351	14,584	13,816	13,049	12,281	11,514	10,746	9,978	9,211	8,443	7,676	6,908	6,141	5,373	4,605	3,838	3,070	2,303	1,535	768	23,027						
	予防保全	耐用年数	－																																
		予防保全費	換算額																																
	用地費		換算額																																
	計		換算額	19,189	18,422	17,654	16,886	16,119	15,351	14,584	13,816	13,049	12,281	11,514	10,746	9,978	9,211	8,443	7,676	6,908	6,141	5,373	4,605	3,838	3,070	2,303	1,535	768	23,027						
2	費 用 区 分																															再整備			
支 線 用 水 路	全体	耐用年数	30年	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30						
		償却施設費	換算額	90,500	86,880	83,260	79,640	76,020	72,400	68,780	65,160	61,540	57,920	54,300	50,680	47,060	43,440	39,820	36,200	32,580	28,960	25,340	21,720	18,100	14,480	10,860	7,240	3,620	108,600						
	予防保全	耐用年数	－																																
		予防保全費	換算額																																
	用地費		換算額																																
	計		換算額	90,500	86,880	83,260	79,640	76,020	72,400	68,780	65,160	61,540	57,920	54,300	50,680	47,060	43,440	39,820	36,200	32,580	28,960	25,340	21,720	18,100	14,480	10,860	7,240	3,620	108,600						
3	費 用 区 分																															再整備			
支 線 排 水 路	全体	耐用年数	30年	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	30						
		償却施設費	換算額	52,833	50,720	48,607	46,493	44,380	42,267	40,153	38,040	35,927	33,813	31,700	29,587	27,473	25,360	23,247	21,133	19,020	16,907	14,793	12,680	10,567	8,453	6,340	4,227	2,113	63,400						
	予防保全	耐用年数	－																																
		予防保全費	換算額																																
	用地費		換算額																																
	計		換算額	52,833	50,720	48,607	46,493	44,380	42,267	40,153	38,040	35,927	33,813	31,700	29,587	27,473	25,360	23,247	21,133	19,020	16,907	14,793	12,680	10,567	8,453	6,340	4,227	2,113	63,400						
合 計 (割 引 後)																																			

(単位：千円)

施設 番号	項 目			評価期間(一定期間(40年))											事業着工 時点の 資産価額	評価期間 終了時点 (工期 +40年) の資産価額
				評価期間終了年度												
施設名	和 暦			R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47			
	西 暦			2056	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065			
	基準年度＝ 平成28年度		割引率	3.7943	3.9461	4.1039	4.2681	4.4388	4.6164	4.8010	4.9931	5.1928	5.4005			
			経過年数	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43			
1	費 用 区 分															
支 線 農 道	全体	耐用年数	30年	29	30	29	28	27	26	25	24	23	22			
		償却施設費	換算額	22,259	23,027	22,259	21,492	20,724	19,957	19,189	18,422	17,654	16,886			
	予防保全	耐用年数	－													
		予防保全費	換算額													
	用地費		換算額													
	計		換算額	22,259	23,027	22,259	21,492	20,724	19,957	19,189	18,422	17,654	16,886			
2	費 用 区 分															
支 線 用 水 路	全体	耐用年数	30年	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20			
		償却施設費	換算額	104,980	101,360	97,740	94,120	90,500	86,880	83,260	79,640	76,020	72,400			
	予防保全	耐用年数	－													
		予防保全費	換算額													
	用地費		換算額													
	計		換算額	104,980	101,360	97,740	94,120	90,500	86,880	83,260	79,640	76,020	72,400			
3	費 用 区 分															
支 線 排 水 路	全体	耐用年数	30年	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20			
		償却施設費	換算額	61,287	59,173	57,060	54,947	52,833	50,720	48,607	46,493	44,380	42,267			
	予防保全	耐用年数	－													
		予防保全費	換算額													
	用地費		換算額													
	計		換算額	61,287	59,173	57,060	54,947	52,833	50,720	48,607	46,493	44,380	42,267			
合 計 (割 引 後)													131,553			

(4) 総費用の総括

(第4表)
(単位：千円)

費用区分 区分・施設番号・施設名			事業着工時点 の資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間 における 再整備費 ④	評価期間 終了時点の 資産価額 ⑤	総費用 (①+②+③ +④-⑤)
団体営	1	支線農道	-	22,299	-	6,312	3,127	25,484
団体営	2	支線用水路	-	108,170	-	29,766	13,406	124,530
団体営	3	支線排水路	-	64,136	-	17,377	7,826	73,687
合 計			-	194,605	-	53,455	24,359	223,701

作物生産効果

〔 新 設 整 備 〕

1. 面積関係の算定

ア. 地目別面積及び本地面積一覧表（新設）

（第1表）

計 画 現 況		農 用 地					非 農 用 地		合 計 (ha)	う ち 本地面積 (ha)
		田 (ha)	普 通 畑 (ha)	樹 園 地 (ha)	牧 草 畑 (ha)	計 (ha)	農 道・ 用排水路 (ha)	そ の 他 (ha)		
農 用 地	田 (ha)	13.0 (13.0) < — >				13.0 (13.0) < — >	1.0 (1.0) < — >		14.0 (14.0) < — >	13.2 (13.2) < — >
	輪換耕地 (ha)					— (—) < — >			— (—) < — >	— (—) < — >
	普 通 畑 (ha)					— (—) < — >			— (—) < — >	— (—) < — >
	樹 園 地 (ha)					— (—) < — >			— (—) < — >	— (—) < — >
	牧 草 畑 (ha)					— (—) < — >			— (—) < — >	— (—) < — >
	計 (ha)	13.0 (13.0) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	13.0 (13.0) < — >	1.0 (1.0) < — >	— (—) < — >	14.0 (14.0) < — >	13.2 (13.2) < — >
	農 道・ 用排水路 (ha)					— (—) < — >	2.0 (2.0) < — >		2.0 (2.0) < — >	
非 農 用 地	そ の 他 (ha)					— (—) < — >			— (—) < — >	
	合 計 (ha)	13.0 (13.0) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	13.0 (13.0) < — >	3.0 (3.0) < — >	— (—) < — >	16.0 (16.0) < — >	
うち本地面積 (ha)		12.1 (12.1) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	— (—) < — >	12.1 (12.1) < — >				

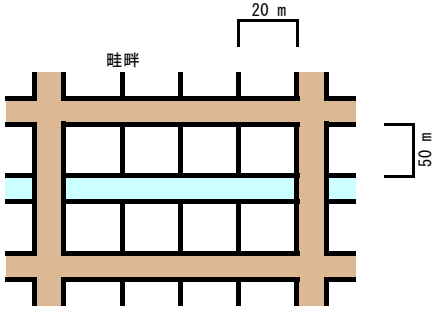
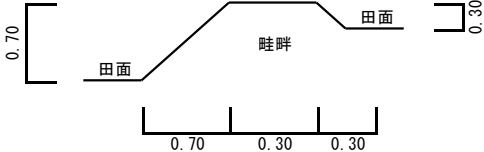
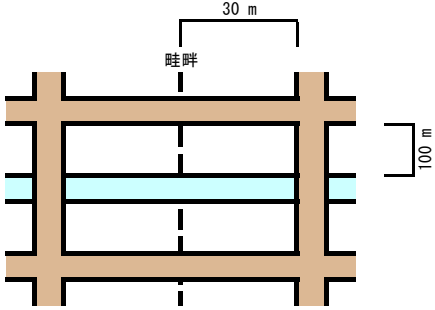
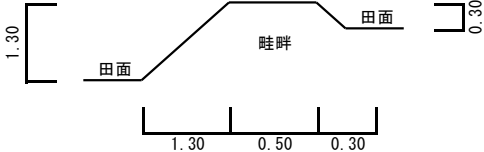
イ. 本 地 率

（第1表の作業表）

地 目 班	傾 斜 、 区 画 の 条 件	本 地 率 (%)		備 考
		現 況	計 画	
田 → 田	1/100, 10a区画 → 50a区画	94.0	93.0	別添本地率算定表より

本地率算定表

(第1表の参考表)

区 分	標準区画イメージ図		本地率算定
現況 (10a区画)			区画面積： $50 \text{ m} \times 20 \text{ m} = 1,000 \text{ m}^2$ 田面差： $0.70 \text{ m} - 0.30 \text{ m} = 0.40 \text{ m}$ 畦畔面積： $(0.70 \text{ m} + 0.30 \text{ m} + 0.30 \text{ m}) \times 50 \text{ m} = 65 \text{ m}^2$ 本地面積： $1,000 \text{ m}^2 - 65 \text{ m}^2 = 935 \text{ m}^2$ 本地率： $935 \text{ m}^2 \div 1,000 \text{ m}^2 \times 100 = 94 \%$
計画 (30a区画)			区画面積： $100 \text{ m} \times 30 \text{ m} = 3,000 \text{ m}^2$ 田面差： $1.30 \text{ m} - 0.30 \text{ m} = 1.00 \text{ m}$ 畦畔面積： $(1.30 \text{ m} + 0.50 \text{ m} + 0.30 \text{ m}) \times 100 \text{ m} = 210 \text{ m}^2$ 本地面積： $3,000 \text{ m}^2 - 210 \text{ m}^2 = 2,790 \text{ m}^2$ 本地率： $2,790 \text{ m}^2 \div 3,000 \text{ m}^2 \times 100 = 93 \%$

ウ. 耕 地 区 分 (新設)

(第2表の作業表)

地 目 班	市町村名	区域番号	現 況 本 地 積 (ha)	土 地 条 件					被害の種類別発生面積					備 考
				傾 斜	ほ 場 整 備 条 件	作 土 条 件	下層土 条 件	乾 質	干 害	塩 害				
田 → 田	池 田 町	I	13.2	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	I	—	—				
計			13.2						—	—	—	—	—	
普 通 畑 → 普 通 畑														
計			—						—	—	—	—	—	
そ の 他 → そ の 他														
計			—						—	—	—	—	—	
合 計			13.2						—	—	—	—	—	

エ. 対策耕種と効果要因別面積（新設）

（第2表）

市町村名	区域 番号	面 積				新 設 ・ 機 能 向 上 整 備																								備考			
		耕地面積		本地面積		対 策 工 種														効 果 要 因 と そ の 程 度													
		現況	計画	現況	計画	用 水 改 良 (ha)	排 水 改 良 (ha)	区画整理						暗渠排水			客 土			畑 地 灌 漑 (ha)	減産防止		立 地 条 件 の 好 転										
								再 整 理			新 規			不 要 (ha)	不 能 (ha)	暗 渠 排 水 (ha)	既 暗 渠 排 水 (ha)	不 要 (ha)	客 土 (ha)		既 客 土 (ha)	不 要 (ha)	干 害 防 止 (ha)	塩 害 防 止 (ha)	乾田化		水管理 改 良		客 土		湿 潤 灌 漑 (ha)	田 畑 輪 換 (ha)	
								50 a 以上	30～ 50 a	30 a 未満	50 a 以上	30～ 50 a	30 a 未満												増収率 (%)		増収率 (%)		増収率 (%)				
								(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)												6	3	3	2	5				
池 田 町	I	14.0	13.0	13.2	12.1	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－
計		14.0	13.0	13.2	12.1	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－
計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合 計		14.0	13.0	13.2	12.1	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12.1	－	－	－	－	－	－	－	－

才．地目別作付面積（新設）

（第3表）

地 目		田					普 通 畑					計				
時 点		現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)	現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)	現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)
本 地 面 積		13.2		12.1		△1.1	—		—		—	13.2		12.1		△1.1
表 裏	作 物 名	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)
表	水 稻	9.2	69.7	8.5	70.2	△0.7						9.2	69.7	8.5	70.2	△0.7
小 計		9.2	69.7	8.5	70.2	△0.7	—	—	—	—	—	9.2	69.7	8.5	70.2	△0.7
裏	大 豆（ 田 ）	—	—	2.0	16.5	2.0						—	—	2.0	16.5	2.0
	そ ば	4.0	30.3	1.6	13.2	△2.4						4.0	30.3	1.6	13.2	△2.4
小 計		4.0	30.3	3.6	29.7	△0.4	—	—	—	—	—	4.0	30.3	3.6	29.7	△0.4
計		13.2	100.0	12.1	99.9	△1.1	—	—	—	—	—	13.2	100.0	12.1	99.9	△1.1

2. 作物増加生産量関係の算定

ア. 現況単収の算定（新設）

（第4表）

市町村名 項目 作物名 年次		池田町												計（平均）		
		作付 面積 (ha)	単収 (kg/10a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/11a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/11a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/12a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/14a)	生産量 (t)
水	稲	H 28 年	276	442	1,220									276	442	1,220
		H 29 年	291	447	1,300									291	447	1,300
		H 30 年	281	438	1,230									281	438	1,230
		R 1 年	280	439	1,230									280	439	1,230
		R 2 年	274	427	1,170									274	427	1,170
		平均												1,402	439	6,150
大 豆（ 田 ）		H 28 年	8	50	4									8	50	4
		H 29 年	8	38	3									8	38	3
		H 30 年	8	50	4									8	50	4
		R 1 年	5	80	4									5	80	4
		R 2 年	4	50	2									4	50	2
		平均												33	52	17
そ	ば	H 28 年	53	15	8									53	15	8
		H 29 年	54	7	4									54	7	4
		H 30 年	52	12	6									52	12	6
		R 1 年	53	15	8									53	15	8
		R 2 年	38	32	12									38	32	12
		平均												250	15	38
		平均														
		平均														

① 過去の被害実績による算定

(第5表)

[illegible]

② その他の算定

[illegible]

ウ. 作物別効果要因別増収率の算定（新設）

（第6表）

作物名	効果要因	増収率(%)	備 考
水 稲	乾 田 化 -1	6	通達資料
大 豆 （ 田 ）			
そ ば			

エ. 効果要因別面積と生産増減量の算定（新設）

（第7表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積			効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等						生産増減量		備 考		
		現 況 (ha)	計 画 (ha)	増 減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	減 産 防 止		立地条件好転		増 収 率 D (%)	10 a 当 り 増加量 E=C*D (kg/10a)	計 画 単 収 F=C+E (kg/10a)		単収増 G=X*E =X*B (t)	作 付 増 減 H=X*A (t)
								10 a 当 り 被 害 防止量 B (kg/10a)	無被害 単 収 C=A+B (kg/10a)								
田	水 稻	9.2	8.5	△0.7	乾 田 化 -1	8.5	439		439	6	26		2.2				
					作 付 増 減	△ 0.7	439	0						△ 3.1			
					小 計		439		439		26	465	2.2	△ 3.1			
	大 豆 (田)	—	2.0	2.0													
					作 付 増 減	2.0	52							1.0			
					小 計		52		52			52		1.0			
	そ ば	4.0	1.6	△2.4	作 付 増 減	△ 2.4	15							△ 0.4			
					小 計		15		15			15		△ 0.4			
					小 計												
					小 計												
					小 計												
				小 計													
普 通 畑																	
				小 計													
合 計		13.2	12.1	△1.1													

単価算出年度：(平成 29 年 消費者物価指数 = 100.5)

[illegible]

カ. 純益率・所得率の算定（新設）

（第9表）

作物名	純益率(%)		所得率(%)		備考
	作付増減	単収増加	作付増減	単収増加	
水 稲	—	71	23	79	通達資料(都府県)
大 豆 (田)	—	71	13	76	通達資料:大豆(田)
そ ば	—	—	—	—	なし

キ. 生産増減効果の算定（新設）

（第10表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積			効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等						生産増減量		生産物 単 価 (千円/t)	増 加 粗 収 益 額 (千円)	年 効 果 額		年増加所得額		
		現 況 (ha)	計 画 (ha)	増 減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	減 産 防 止		立地条件好転		単収増 G=X*E =X*B (t)	作 付 増 減 H=X*A (t)	純 益 率 (%)			増 加 純 益 額 (千円)	所 得 率 (%)	増 加 所 得 額 (千円)		
								10 a 当 り 被 害 防止量 B (kg/10a)	無被害 単 収 C=A+B (kg/10a)	増 収 率 D (%)	10 a 当 り 増加量 E=C*D (kg/10a)									計 画 単 収 F=C+E (kg/10a)	
田	水 稻	9.2	8.5	△ 0.7	乾 田 化 -1	8.5	439		439	6	26		2.2		254	559	71	397	79	442	
					作 付 増 減 小 計	△ 0.7	439	0						△ 3.1	254	△ 787	—	—	23	△ 181	
	作 付 増 減 小 計	2.0	52							1.0	150	150	—	—	13	20					
			52		52		52		1.0		150				20						
	作 付 増 減 小 計	△ 2.4	15							△ 0.4	308	△ 123	—	—	—	—					
			15		15		15		△ 0.4		△ 123										
	普通畑																				
合 計		13.2	12.1	△1.1											△201		397		281		

ク. 作物生産効果の総括（新設）

（第11表）

効 果 名	年 効 果 額 (千円)	年増加所得額 (千円)	備 考
事 業 あ り せ ば 効 果 額	397	281	新設整備
計	397	281	

〔 更 新 整 備 〕

1. 面積関係の算定

ア. 地目別面積及び本地面積一覧表

(第12表)

計 画 現 況 (現 況 なかりせば)		農 用 地					非 農 用 地		合 計 (ha)	う ち 本地面積 (ha)
		田 (ha)	普 通 畑 (ha)	樹 園 地 (ha)	牧 草 畑 (ha)	計 (ha)	農 道・ 用排水路 (ha)	そ の 他 (ha)		
農 用 地	田 (ha)	14.0 (14.0) <—>				14.0 (14.0) <—>			14.0 (14.0) <—>	13.2 (13.2) <—>
	輪換耕地 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	— (—) <—>
	普 通 畑 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	— (—) <—>
	樹 園 地 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	— (—) <—>
	牧 草 畑 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	— (—) <—>
	計 (ha)	14.0 (14.0) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	14.0 (14.0) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	14.0 (14.0) <—>	13.2 (13.2) <—>
	農 道・ 用排水路 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	
非 農 用 地	そ の 他 (ha)					— (—) <—>			— (—) <—>	
	合 計 (ha)	14.0 (14.0) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	14.0 (14.0) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	14.0 (14.0) <—>	
うち本地面積 (ha)		13.2 (13.2) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	— (—) <—>	13.2 (13.2) <—>				

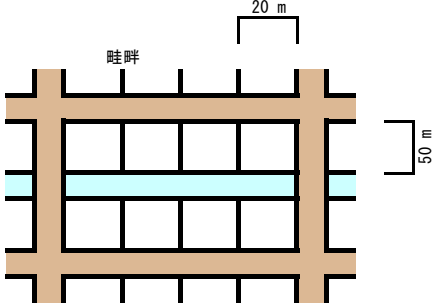
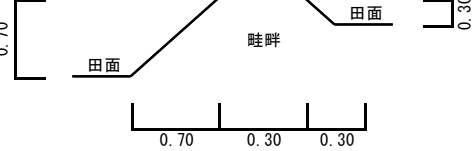
イ. 本 地 率

(第12表の作業表)

地 目 班	傾 斜 、 区 画 の 条 件	本地率 (%)	備 考
		現 況	
田 → 田	1/100, 10 a 区画 → 変更なし	94.0	別添本地率算定表より

本地率算定表

(第12表の参考表)

区 分	標準区画イメージ図		本地率算定
現況 (10a区画)			区画面積： $50 \text{ m} \times 20 \text{ m} = 1,000 \text{ m}^2$ 田面差： $0.70 \text{ m} - 0.30 \text{ m} = 0.40 \text{ m}$ 畦畔面積： $(0.70 \text{ m} + 0.30 \text{ m} + 0.30 \text{ m}) \times 50 \text{ m} = 65 \text{ m}^2$ 本地面積： $1,000 \text{ m}^2 - 65 \text{ m}^2 = 935 \text{ m}^2$ 本地率： $935 \text{ m}^2 \div 1,000 \text{ m}^2 \times 100 = 94 \%$

ウ. 耕 地 区 分 (更新)

(第13表の作業表)

地 目 班	市町村名	区域番号	現 況 本 地 面 積 (ha)	対 策 工 種	事 業 な か り せ ば						備 考
					土地条件	被害の種類別発生面積					
						乾 質	干 害	水 害			
田 → 田	池 田 町	I	13.2	区画整理	Ⅲ	—	—				
計			13.2		—	—	—	—	—	—	
普 通 畑 → 普 通 畑											
計			—		—	—	—	—	—	—	
計			—		—	—	—	—	—	—	
合 計			13.2		—	—	—	—	—	—	

エ. 対策耕種と効果要因別面積（更新）

（第13表）

市町村名	区域 番号	面 積				更 新 整 備											備 考		
		耕地面積		本地面積		対策工種			事業なかりせば効果の要因とその程度										
		現況	計画	現況	計画	用水 再 建 設	排 水 再 建 設	畑 漕 再 建 設	減産防止		立 地 条 件 の 好 転								
									干 害 防 止	水 害 防 止	乾田化		水管理 改 良		湿 潤 灌 漑	田 畑 輪 換			
											増収率(%)		増収率(%)						
											6	3	58						
(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)				
池 田 町	I	14.0	14.0	13.2	13.2	13.2	13.2	－	－	－	－	13.2	13.2	－	－	－			
計		14.0	14.0	13.2	13.2	13.2	13.2	－	－	－	－	13.2	13.2	－	－	－			
計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
合 計		14.0	14.0	13.2	13.2	13.2	13.2	－	－	－	－	13.2	13.2	－	－	－			

才．地目別作付面積（更新）

（第14表）

地 目		田					普 通 畑					計				
時 点		現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)	現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)	現 況 (ha)		計 画 (ha)		増減(ha)
本 地 面 積		13.2		13.2		—	—		—		—	13.2		13.2		—
表 裏	作 物 名	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)	作付率 (%)	作付面積 (ha)
表	水 稻	9.2	69.7	9.2	69.7	—						9.2	69.7	9.2	69.7	—
小 計		9.2	69.7	9.2	69.7	—	—	—	—	—	—	9.2	69.7	9.2	69.7	—
裏	そ ば	4.0	30.3	4.0	30.3	—						4.0	30.3	4.0	30.3	—
小 計		4.0	30.3	4.0	30.3	—	—	—	—	—	—	4.0	30.3	4.0	30.3	—
計		13.2	100.0	13.2	100.0	—	—	—	—	—	—	13.2	100.0	13.2	100.0	—

2. 作物増加生産量関係の算定

ア. 現況単収の算定（更新）

(第15表)

市町村名 項目 作物名 年次		池田町												計（平均）		
		作付 面積 (ha)	単収 (kg/10a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/11a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/11a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/12a)	生産量 (t)	作付 面積 (ha)	単収 (kg/14a)	生産量 (t)
水	稲	H 28 年	276	442	1,220									276	442	1,220
		H 29 年	291	447	1,300									291	447	1,300
		H 30 年	281	438	1,230									281	438	1,230
		R 1 年	280	439	1,230									280	439	1,230
		R 2 年	274	427	1,170									274	427	1,170
		平均												1,402	439	6,150
大 豆（ 田 ）		H 28 年	8	50	4									8	50	4
		H 29 年	8	38	3									8	38	3
		H 30 年	8	50	4									8	50	4
		R 1 年	5	80	4									5	80	4
		R 2 年	4	50	2									4	50	2
		平均												33	52	17
そ	ば	H 28 年	53	15	8									53	15	8
		H 29 年	54	7	4									54	7	4
		H 30 年	52	12	6									52	12	6
		R 1 年	53	15	8									53	15	8
		R 2 年	38	32	12									38	32	12
		平均												250	15	38
		平均														
		平均														

① 過去の被害実績による算定

(第16表)

[illegible]

② その他の算定

This image shows a full page of primary-ruled paper. It features ten sets of horizontal dashed lines, each set consisting of three parallel lines. These lines are evenly spaced vertically across the entire page, providing a guide for handwriting practice. The background is white, and there are no margins or additional markings.

ウ. 作物別効果要因別増収率の算定（更新）

（第17表）

作物名	効果要因	増収率（％）	備 考
水 稲	水 管 理 -3	58	通達資料（用水なかりせば）
そ ば	田 畑 輪 換	15	通達資料

エ. 効果要因別面積と生産増減量の算定（更新）

（第18表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積		効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等							生 産 増減量	備 考
		現 況 〔 なかり せ ば 〕 (ha)	計 画 〔 現 況 〕 (ha)			あ り せ ば 現 況 単 収 A (kg/10a)	な か り せ ば					あ り せ ば 単収増 H=X*F (t)		
							現 況 単 収 B (%)	立地条件好転		減産防止	機能喪失		なかり	
								失れ る増 収率 C= A/(1+B) (kg/10a)	失われ る10 a 当 り 増加量 D= A-C (kg/10a)	失われ る10 a 当被害 防止量 E (kg/10a)	失によ り失わ れる 単 収 F=D+E (kg/10a)		せ ば 単 収 G=A-F (kg/10a)	
田	水 稻	9.2	9.2	水 管 理 -3	9.2	439	58	184	255		255		23.5	
				小 計		439		184	255		255	184	23.5	
				田 畑 輪 換	4.0	15	15	13	2		2		0.1	
	そ ば	4.0	4.0	小 計		15		13	2		2	13	0.1	
				小 計										
				小 計										
				小 計										
				小 計										
普通畑														
				小 計										
				小 計										
				小 計										
合 計		13.2	13.2											

単価算出年度：(平成 29 年 消費者物価指数 = 100.5)

[illegible]

カ. 純益率・所得率の算定（更新）

（第20表）

作物名	純益率(%)		所得率(%)		備考
	作付増減	単収増加	作付増減	単収増加	
水 稲	—	71	23	79	通達資料(都府県)
大 豆 (田)	—	71	13	76	通達資料:大豆(田)
そ ば	—	—	—	—	なし

キ. 生産増減効果の算定（更新）

（第21表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積		効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等							生 産 増減量 あ り せ ば 単収増 H=X*F (t)	生 産 物 単 価 (千円/t)	増 加 粗 収 益 額 (千円)	年 効 果 額		年増加所得額			
		現 況 〔 なかり せ ば 〕 (ha)	計 画 〔 現 況 〕 (ha)			あ り せ ば 現 況 単 収 A (kg/10a)	な か り せ ば			あ り せ ば 単収増 H=X*F (t)	生 産 物 単 価 (千円/t)	増 加 粗 収 益 額 (千円)				純 益 率 (%)	増 加 純 益 額 (千円)	所 得 率 (%)	増 加 所 得 額 (千円)		
							現 況 単 収 B (%)	機 能 喪 失 時 の 単 収 C= A/(1+B) (kg/10a)	失われ る10 a 当 り 増加量 D= A-C (kg/10a)				減産防止 E (kg/10a)							機能喪 失によ り失わ れ る 単 収 F=D+E (kg/10a)	なかり せ ば 単 収 G=A-F (kg/10a)
田	水 稲	9.2	9.2	水 管 理 -3	9.2	439	58	184	255		255		23.5	254	5,969	71	4,238				
				小 計		439		184	255		255	184	23.5		5,969		4,238				
	小 計		15		13	2		2	13	0.1		15		11							
	普通畑																				
合 計		13.2	13.2											5,984		4,249					

ク. 作物生産効果の総括（更新）

（第22表）

効 果 名	年 効 果 額 (千円)	年増加所得額 (千円)	備 考
事業なかりせば効果額	4,249		再建設整備
計	4,249	—	

〔 新 設 + 更 新 〕

キ. 生産増減効果の算定（新設+更新）

（第23表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積					効果要因 と そ の 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等								生産増減量		生産 物 単 価 K (千円/t)	増 加 粗 収 益 額 L= I・J+K (千円)	年 効 果 額		年増加所得額	
		更新整備		新設整備		増減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	なかりせば		ありせば				単 収 I=X*C ・E・G (t)	作 付 増 減 J=X* ・A・H	純 益 率 M (%)			増 加 純 益 額 N= L*M (千円)	所 得 率 O (%)	増 加 所 得 額 P= L*O (千円)	
		現況	計画	現況	計画					立地条 件機能 喪失時 の単収	機能喪 失によ り失わ れる 単 収 C= A-B (kg/10a)	D= A-C (kg/10a)	10a当 た り 被 害 防止量 E (kg/10a)	無被害 単 収 F= A-D (kg/10a)	10a当 た り 増加量 G (kg/10a)									計 画 単 収 H= F+G (kg/10a)
田 (新設整備)	水 稲			9.2	8.5	△0.7	乾田化-1	8.5	439					439	26		2.2		254	559	71	397	79	442
							作付増減	△0.7	439				0				-3.1	254	△787	-	-	23	△181	
							小 計		439					439	26	465	2.2	-3.1	△228		397		261	
	大 豆（田）			-	2.0	2.0	作付増減	2.0	52								1.0	150	150	-	-	13	20	
							小 計		52					52		52	1.0	150	150				20	
	そ ば			4.0	1.6	△2.4		△2.4	15								-0.4	308	△123	-	-	-	-	
							小 計		15					15		15	-0.4		△123					
							小 計																	
普通畑 (新設整備)																								
							小 計																	
							小 計																	
							小 計																	
							#REF!	#REF!																
小 計				13.2	12.1	△1.1												△201		397		281		

キ. 生産増減効果の算定（新設+更新）

（第23表）

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積					効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等										生産増減量		生 産 物 単 価 K (千円/t)	増 加 粗 収 益 額 L= I・J+K (千円)	年 効 果 額		年増加所得額	
		更新整備		新設整備		増減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	なかりせば		ありせば				単 収 増 I=X*C ・E・G (t)	作 付 増 減 J=X* ・A・H (t)	純 益 率 M (%)	増 加 純 益 額 N= L・M (千円)	所 得 率 O (%)			増 加 所 得 額 P= L・O (千円)			
		現況	計画	現況	計画					立地条 件機能 喪失時 の単収 B (kg/10a)	機能喪 失によ り失わ れる 単 収 C= A-B (kg/10a)	単 収 D= A-C (kg/10a)	10a当 た り 被 害 防 止 量 E (kg/10a)	無被害 単 収 F= A-D (kg/10a)	10a当 た り 増 加 量 G (kg/10a)									計 画 単 収 H= F+G (kg/10a)		
																									(ha)	(ha)
田（更新整備）	水 稲	9.2	9.2				水 管 理 -3	9.2	439	184	255						23.5		254	5,969	71	4,238				
	そ ば	4.0	4.0				小 計		439	184	255	184					23.5			5,969		4,238				
							田 畑 輪 換	4.0	15	13	2								0.1		150	15	71	11		
							小 計		15	13	2	13					0.1			15		11				
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
	普通畑（更新整備）							小 計																		
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
							小 計																			
小 合 計		13.2	13.2																5,984		4,249					
																			5,783		4,646		281			

ク. 作物生産効果の総括

(第24表)

効 果 名	年 効 果 額 (千円)	年増加所得額 (千円)	備 考
作物生産効果 (事業ありせば効果額)	397	281	新設整備
作物生産効果 (事業なかりせば効果額)	4,249		再建設整備
計	4,646	281	

營農經費節減效果

ア. 営農の土地基盤条件

地 目		田									(第1表)
項 目	区分名	現 況					計 画				
		小区画 乾 田					標準区画 乾 田				
区 画		1 0 a					3 0 a				
形 状		m × m 50 × 20	m × m	m × m	m × m	m × m	m × m 30 × 100	m × m	m × m	m × m	m × m
農道 {	幹線	m / ha A s 舗装	m / ha	m / ha	m / ha	m / ha	m / ha A s 舗装	m / ha	m / ha	m / ha	m / ha
	支線	砂利舗装					砂利舗装				
土 壤		中 粒 質					中 粒 質				
水 利		用排水路 不 備					用排水路 不 備				
乾 湿		乾					乾				
面 積		ha 14.0	ha	ha	ha	ha	ha 13.0	ha	ha	ha	ha
構 成 比		% 100.0	%	%	%	%	% 100.0	%	%	%	%

〔 新 設 整 備 〕

イ. 営農の現状

作物名		水 稲		現況区分	10a(小区画) 湿 田	改良区分											(第2表)
作業名		種子与措	苗代一切	本田耕起	元肥散布		本田整地	田植	追肥	除草	水 管 理 (用)	〃 (排)	防除	稲刈脱穀	運搬	乾燥調整(稲)	計
作業方法																	
作業期間		10上-03下	03下-04下	10下-04下	03下-04下		04下-05上	05上-05上	05下-07下	06中-07上	04下-09上	04下-09上	06中-09上	08下-10上	08下-10上	08下-10上	
作業方法回数等																	
作業手段(機械名)			共同施設	トラクター-20ps ロータリー	動力散粒機		トラクター-20ps ロータリー	田植機 4条	動力散粒機	動力散粒機	人力	人力	動力散粉機	コンバイン	トラック(軽)	共同施設	
ha当り所要時間	人 力			30.3	12.0		27.6	48.4	24.2	69.2	58.0	45.0	20.6	57.4	9.0		401.7
	機械力			30.3	6.0		13.8	24.2	12.1	12.1			10.3	28.7	9.0		146.5
時間当り費用	人 力			1,520	1,520		1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520		
	機械力			9,559	1,031		9,559	12,949	1,031	1,031			2,582	25,906	8,840		
ha当り使用資材量					元肥2号 300kg				追肥1号 150kg	ペクチン-10kg			ラブリックス 40kg				

作物名		そ ば		現況区分	10a(小区画) 湿 田	改良区分											(第2表)
作業名		圃場排水	石灰散布	種子与措	耕起	施肥播種	防除	栽培管理(用)	〃 (排)	〃 (栽)	収穫	運搬					計
作業方法																	
作業期間		07上	07中		07中-07下	08中-08下	09上-09中	08下-10中	08下-10中	08下-10中	10下-11上	10下-11上					
作業方法回数等																	
作業手段(機械名)		トラクター-20ps トラクター	人力	人力	トラクター-20ps ロータリー	トラクター-20ps グレートリル	動力散粉機	人力	人力	人力	コンバイン	トラック(軽)					
ha当り所要時間	人 力	5.4	10.0	2.1	15.2	22.8	34.5	0.5	1.5	5.6	49.2	2.2					149.0
	機械力	2.7			15.2	11.4	6.9				24.6	2.2					63.0
時間当り費用	人 力	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520					
	機械力	167,412			9,559	30,572	2,582				25,906	8,840					
ha当り使用資材量			マクセス 100kg			そさい3号 100kg	ティップレックス 40kg										

ウ．計画営農体系の構想

営農類型		水稻＋そば				計画区分名				30a 区画（乾田）				計画機械化体系名				大型機械				(第3表)							
項目		概要																								備考			
作付体系の概要 (模式図)		月旬1月2月3月4月5月6月7月8月9月10月11月12月 上中下上中下上中下上中下上中下上中下上中下上中下上中下上中下 ← 水稻（8.5 ha） → ← そば（3.6 ha） →																								作物別効果発生面積			
																										水 稲： 8.5 ha			
																										そ ば： 3.6 ha			
作業体系の概要 (模式図)	水 稲	耕起 元肥散布 元肥散布 整地 田植 追肥 防除 収穫 乾燥調整 ロータリー ライムソー フローターキャスター ハロー 田植機 動力散粒機 動力散粉機 コンバイン 乾燥施設																											
	そ ば	ほ場排水 石灰散布 耕起 施肥播種 防除 収穫 トレンチャー ライムソー ロタリー ロータリーシーダー 動力散粉機 汎用コンバイン																											
営農集団の規模及び機械利用の組織等	営農集団の規模	面積：2.8 ha 構成戸数：1 戸	導入機械及び施設	機械・施設名	台数等	機械・施設名	台数等	機械・施設名	台数等	機械利用組織	○管理主体 ・生産組織 ○利用方法 ・農業機械は共同利用 ・施設は共同施設又は JAカントリー利用	※作物別効果発生面積の （ ）書きは裏作とする。																	
				トラクター	1 台	ロータリーシーダー	1 台	テープシーダー	1 台																				
				ロータリー	1 台	汎用コンバイン	1 台	カルチベータ	1 台																				
				田植機 6条	2 台	トレンチャー	1 台	リッジャー	1 台																				
				動力散粒機	1 台	トラック	1 台	マルチャー	1 台																				
				動力散粉機	1 台	ライムソー	1 台																						
				動力噴霧機	1 台	ブロードキャスタ	1 台																						
				コンバイン	2 台	ハロー	1 台	格納庫	1 棟																				

計 画 機 械 経 費 算 定
〔 30a （ 標 準 区 画 ） 乾 田 〕

機 械 化 作 業 体 系 及 び 労 働 (計 画)

					作物名	水 稲		ほ場区分	30a（標準区画）乾 田		機械体系		大 型 機 械 体 系		
作業名	作 業 基 準														備 考
	作業期間	使用資材量 (ha当り)	原動機	作業機械 名 及 び 作業方法	作業幅 A (m)	作 業 速 度 B (km/時)	ほ 場 効 率 C (%)	ほ 場 作業量 D= A*B*C/10 (ha/時)	作 業 回 数 E (回)	ha当り 機 械 利 用 時 間 F= 1/D*E (時/ha)	実 作 業 率 を 考 慮 し た 作 業 時 間			組人員 J (人)	
											実 作 業 率 G (%)	機 械 利 用 時 間 H= F/G (時)	人 力 延 べ 労 働 時 間 I= H*J (時)		
種 子 与 措	10上-03下														
苗 代 一 切	03下-04下			共同施設											
本 田 耕 起	10下-04下		トラクタ-20ps	ロータリー	1.40	1.3	90	0.16	2	12.50	69	18.1	18.1	1	
元 肥 散 布	03下-04下	元肥2号300kg		動力散粒機	15.00	1.6	55	1.32	1	0.76	76	1.0	2.0	2	
本 田 整 地	04下-05上		トラクタ-20ps	ロータリー	2.40	1.6	90	0.35	2	5.71	69	8.3	16.6	2	代掻き1回, 整地1回, 整地板
田 植	05上-05上			田植機 4条	1.20	1.8	75	0.16	1	6.25	63	9.9	19.8	2	
追 肥	05下-07下	追肥1号150kg		動力散粒機	15.00	1.6	55	1.32	2	1.52	76	2.0	4.0	2	
除 草	06中-07上	ハークサ-10kg		動力散粒機	15.00	1.6	55	1.32	2	1.52	76	2.0	49.0	2	ヒエ抜き他 45.0 hr
水 管 理 (用)	04下-09上			人力									41.0		用水管理 41.0 hr
〃 (排)	04下-09上			人力									30.0		排水管理 30.0 hr
防 除	06中-09上	ラブハークサ40kg		動力散粉機	20.00	2.0	55	2.20	3	1.36	73	1.9	3.8	2	
稲 刈 脱 穀	08下-10上			コンバイン	0.80	2.5	80	0.16	1	6.25	62	10.1	20.2	2	
運 搬	08下-10上			トラック(軽)								9.0	9.0	1	運搬 9.0 hr
乾燥調整(稲)	08下-10上			共同施設											
計												62.3	213.5		

機 械 化 作 業 体 系 及 び 労 働 (計 画)

															作物名	そ　　ば		ほ場区分	30a（標準区画）乾　田	機械体系	大　型　機　械　体　系	
作業名	作　業　基　準														備　考							
	作業期間	使用資材量 (ha当り)	原動機	作業機械 名　及　び 作業方法	作業幅 A (m)	作　業 速　度 B (km/時)	ほ　場 効　率 C (%)	ほ　場 作業量 D= A*B*C/10 (ha/時)	作　業 回　数 E (回)	ha当り 機　械 利　用 時　間 F= 1/D*E (時/ha)	実　作　業　率　を　考　慮 し　た　作　業　時　間			組人員 J (人)								
											実　作 業　率 G (%)	機　械 利　用 時　間 H= F/G (時)	人　力 延　べ 労　働 時　間 I= H*J (時)									
圃　場　排　水	07上		トラクタ-20ps	トンチヤー	5.00	2.3	90	1.04	1	0.96	69	1.4	2.8	2								
石　灰　散　布	07中	マグ E-ス100kg		人力					1				10.0	2	石灰散布　　10.0 hr							
種　子　与　措				人力									2.1	1	種子与措　　2.1 hr							
耕　　　起	07中-07下		トラクタ-20ps	ロータリー	1.40	1.3	90	0.16	1	6.25	69	9.1	9.1	1								
施　肥　播　種	08中-08下	そさい3号100kg	トラクタ-20ps	グ レント ー リル	1.40	2.7	70	0.26	1	3.85	60	6.4	12.8	2								
防　　　除	09上-09中	ティフ レックス40kg		動力散粉機	20.00	2.0	55	2.20	2	0.91	73	1.2	6.0	5								
栽培管理(用)	08下-10中			人力									0.5		用水管理　　0.5 hr							
“　　(排)	08下-10中			人力									1.5		排水管理　　1.5 hr							
“　　(栽)	08下-10中			人力									5.6		栽培管理　　5.6 hr							
収　　　穫	10下-11上			コンバ イン	0.80	2.9	80	0.19	1	5.26	62	8.5	17.0	2								
運　　　搬	10下-11上			トラック(軽)								2.2	2.2	1	運搬　　2.2 hr							
計												28.8	69.6									

カ. 現況と計画の対比

改良区分						(第6表)																		
作物名		水 稲				現況区分名		10a(小区画)湿 田			計画区分名		30a(標 準)乾 田			計画機械体系		大 型 機 械						
作業名	現 況											計 画												
	作業 期間	作業手段	労 働 費			機械経費			その他 の生産 資材費	営農経費	作業 期間	作業手段	労 働 費			機械経費			その他 の生産 資材費	営農経費				
			所要 時間 (時/ha)	労賃 単価 (円/時)	労働費 (円/ha)	稼働 時間 (時/ha)	稼働 経費 (円/時)	機 械 経 費 (円/ha)					所要 時間 (時/ha)	労賃 単価 (円/時)	労働費 (円/ha)	稼働 時間 (時/ha)	稼働 経費 (円/時)	機 械 経 費 (円/ha)						
			①	②	③= ①*②	④	⑤	⑥= ④*⑤	⑦	⑧= ③+⑥+⑦			①	②	③= ①*②	④	⑤	⑥= ④*⑤	⑦	⑧= ③+⑥+⑦				
種 子 与 措	10上-03下																							
苗 代 一 切	03下-04下	共 同 施 設										共 同 施 設												
本 田 耕 起	10下-04下	ロ - タ リ -	30.3	1,520	46,056	30.3	9,559	289,638		335,694		ロ - タ リ -	18.1	1,520	27,512	18.1	2,200	39,820		67,332				
元 肥 散 布	03下-04下	動 力 散 粒 機	12.0	1,520	18,240	6.0	1,031	6,186		24,426		動 力 散 粒 機	2.0	1,520	3,040	1.0	423	423		3,463				
本 田 整 地	04下-05上	ロ - タ リ -	27.6	1,520	41,952	13.8	9,559	131,914		173,866		ロ - タ リ -	16.6	1,520	25,232	8.3	2,200	18,260		43,492				
田 植	05上-05上	田 植 機 4 条	48.4	1,520	73,568	24.2	12,949	313,366		386,934		田 植 機 4 条	19.8	1,520	30,096	9.9	4,784	47,362		77,458				
追 肥	05下-07下	動 力 散 粒 機	24.2	1,520	36,784	12.1	1,031	12,475		49,259		動 力 散 粒 機	4.0	1,520	6,080	2.0	423	846		6,926				
除 草	06中-07上	動 力 散 粒 機	69.2	1,520	105,184	12.1	1,031	12,475		117,659		動 力 散 粒 機	49.0	1,520	74,480	2.0	423	846		75,326				
水 管 理 (用)	04下-09上	人 力	58.0	1,520	88,160					88,160		人 力	41.0	1,520	62,320					62,320				
〃 (排)	04下-09上	人 力	45.0	1,520	68,400					68,400		人 力	30.0	1,520	45,600					45,600				
防 除	06中-09上	動 力 散 粉 機	20.6	1,520	31,312	10.3	2,582	26,595		57,907		動 力 散 粉 機	3.8	1,520	5,776	1.9	808	1,535		7,311				
稲 刈 脱 穀	08下-10上	コ ン ハ ー イ ン	57.4	1,520	87,248	28.7	25,906	743,502		830,750		コ ン ハ ー イ ン	20.2	1,520	30,704	10.1	14,608	147,541		178,245				
運 搬	08下-10上	ト ラ ッ ク (軽)	9.0	1,520	13,680	9.0	8,840	79,560		93,240		ト ラ ッ ク (軽)	9.0	1,520	13,680	9.0	844	7,596		21,276				
乾燥調整(稲)	08下-10上	共 同 施 設										共 同 施 設												
苗 箱 費			200箱/ha × 700円/箱 =						140,000	140,000		苗 箱 費	200箱/ha × 700円/箱 =						140,000	140,000				
乾 燥 調 整 費			531kg/10a × 22.4円/kg =						118,944	118,944		乾 燥 調 整 費	555kg/10a × 22.4円/kg =						124,320	124,320				
計			401.7		610,584	146.5		1,615,711	258,944	2,485,239			213.5		324,520	62.3		264,229	264,320	853,069				
											現況営農経費 - 計画営農経費(現況Σ⑧ - 計画Σ⑧)						1,632,170 円/ha							

改良区分			(第6表)																		
作物名			そ　　ば			現況区分名		10a(小区画)湿　田			計画区分名		30a(標　準)乾　田			計画機械体系			大　型　機　械		
作業名	現　　　　　　　　　　況										計　　　　　　　　　　画										
	作業 期間	作業手段	労　働　費			機械経費			その他 の生産 資材費	営農経費	作業 期間	作業手段	労　働　費			機械経費			その他 の生産 資材費	営農経費	
			所要 時間	労賃 単価	労働費	稼働 時間	稼働 経費	機　械 経　費					所要 時間	労賃 単価	労働費	稼働 時間	稼働 経費	機　械 経　費			
			①	②	③= ①*②	④	⑤	⑥= ④*⑤	⑦	⑧= ③+⑥+⑦			①	②	③= ①*②	④	⑤	⑥= ④*⑤	⑦	⑧= ③+⑥+⑦	
圃　場　排　水	07上	トレンチャ－	5.4	1,520	8,208	2.7	167,412	452,012		460,220		トレンチャ－	2.8	1,520	4,256	1.4	19,991	27,987		32,243	
石　灰　散　布	07中	人　　　力	10.0	1,520	15,200					15,200		人　　　力	10.0	1,520	15,200					15,200	
種　子　与　措		人　　　力	2.1	1,520	3,192					3,192		人　　　力	2.1	1,520	3,192					3,192	
耕　　　　起	07中-07下	ロ－タリ－	15.2	1,520	23,104	15.2	9,559	145,297		168,401		ロ－タリ－	9.1	1,520	13,832	9.1	2,200	20,020		33,852	
施　肥　播　種	08中-08下	ク－レント－リル	22.8	1,520	34,656	11.4	30,572	348,521		383,177		ク－レント－リル	12.8	1,520	19,456	6.4	6,009	38,458		57,914	
防　　　　除	09上-09中	動力散粉機	34.5	1,520	52,440	6.9	2,582	17,816		70,256		動力散粉機	6.0	1,520	9,120	1.2	808	970		10,090	
栽培管理(用)	08下-10中	人　　　力	0.5	1,520	760					760		人　　　力	0.5	1,520	760					760	
”　　(排)	08下-10中	人　　　力	1.5	1,520	2,280					2,280		人　　　力	1.5	1,520	2,280					2,280	
”　　(裁)	08下-10中	人　　　力	5.6	1,520	8,512					8,512		人　　　力	5.6	1,520	8,512					8,512	
収　　　　穫	10下-11上	コンハ－イン	49.2	1,520	74,784	24.6	25,906	637,288		712,072		コンハ－イン	17.0	1,520	25,840	8.5	14,608	124,168		150,008	
運　　　　搬	10下-11上	トラック(軽)	2.2	1,520	3,344	2.2	8,840	19,448		22,792		トラック(軽)	2.2	1,520	3,344	2.2	844	1,857		5,201	
計			149.0		226,480	63.0		1,620,382		1,846,862			69.6		105,792	28.8		213,460		319,252	
現況営農経費－計画営農経費(現況Σ⑧－計画Σ⑧)												1,527,610 円/ha									

キ. 新設整備による営農経費節減効果の総括

(第7表)

作物名	現況区分名	計画機械体系名	単位面積当たり営農経費節減額(円/ha)			効果発生面積 (ha)	年効果額 (千円)	備 考
			現 況 ①	計 画 ②	差 ③=①-②			
水 稻	10a(小区画)湿 田	大 型 機 械	2,485,239	853,069	1,632,170	8.5	13,873	整地工+暗渠排水工
そ ば	10a(小区画)湿 田	大 型 機 械	1,846,862	319,252	1,527,610	3.6	5,499	整地工+暗渠排水工
合 計							19,372	

〔 更 新 整 備 〕

ア. 営農の現状

作物名		水 稻		現 況		10a(小区画)湿 田		用水供給		用 水 路		排水管理		排 水 路		改良区分		用 水		(第8表)	
作 業 名		種子与措	苗代一切	本田耕起	元肥散布		本田整地	田植	追肥	除草	水 管 理(用)	" (排)	防除	稲刈脱穀	運搬	乾燥調整(稲)	計				
作業方法																					
作 業 期 間		10上-03下	03下-04下	10下-04下	03下-04下		04下-05上	05上-05上	05下-07下	06中-07上	04下-09上	04下-09上	06中-09上	08下-10上	08下-10上	08下-10上					
作 業 方 法 回 数 等																					
作 業 手 段 (機 械 名)			共同施設	トラクター-20ps ロータリー	動力散粒機		トラクター-20ps ロータリー	田植機 4条	動力散粒機	動力散粒機	人力	人力	動力散粉機	コンバイン	トラック(軽)	共同施設					
ha当り 所要 時間	人 力			30.3	12.0		27.6	48.4	24.2	69.2	58.0	45.0	20.6	57.4	9.0		401.7				
	機械力			30.3	6.0		13.8	24.2	12.1	12.1			10.3	28.7	9.0		146.5				
時 間 当 り 費 用	人 力			1,520	1,520		1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520						
	機械力			9,559	1,031		9,559	12,949	1,031	1,031			2,582	25,906	8,840						
ha当り 経 費	人 力			46,056	18,240		41,952	73,568	36,784	105,184	88,160	68,400	31,312	87,248	13,680		610,584				
	機械力			289,638	6,186		131,914	313,366	12,475	12,475			26,595	743,502	79,560		1,615,711				
ha当り使用 資 材 量					元肥2号 300kg				追肥1号 150kg	ﾊﾞｸｻ-10kg			ﾌﾞﾊﾞｯｻ 40kg								

作物名		そ　　ば		現　　況	10a(小区画)湿　田		用水供給	用　　水　　路		排水管理	排　　水　　路		改良区分	用　　水		(第8表)	
作　業　名		圃場排水	石灰散布	種子与措	耕起	施肥播種	防除	栽培管理(用)	〃　　(排)	〃　　(栽)	収穫	運搬					計
作業方法																	
作　業　期　間		07上	07中		07中-07下	08中-08下	09上-09中	08下-10中	08下-10中	08下-10中	10下-11上	10下-11上					
作　業　方　法 回　数　等																	
作　業　手　段 (機　械　名)		トラクタ-20ps トラクター	人力	人力	トラクタ-20ps ロータリー	トラクタ-20ps グレートリル	動力散粉機	人力	人力	人力	コンバイン	トラック(軽)					
ha当り 所　要 時　間	人　力	5.4	10.0	2.1	15.2	22.8	34.5	0.5	1.5	5.6	49.2	2.2					149.0
	機械力	2.7			15.2	11.4	6.9				24.6	2.2					63.0
時　間 当　り 費　用	人　力	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520					
	機械力	167,412			9,559	30,572	2,582				25,906	8,840					
ha当り 経　費	人　力	8,208	15,200	3,192	23,104	34,656	52,440	760	2,280	8,512	74,784	3,344					226,480
	機械力	452,012			145,297	348,521	17,816				637,288	19,448					1,620,382
ha当り使用 資　材　量			マグーエース 100kg			そさい3号 100kg	ティグレットックス 40kg										

イ. 事業なかりせば想定される営農作業体系

作物名		水 稲		なかりせば		10a(小区画)湿 田		用水供給	用 水 供 給 な し		排水管理	排 水 路		改良区分	用 水		(第9表)	
作 業 名																		
作業方法		種子与措	苗代一切	本田耕起	元肥散布		本田整地	田植	追肥	除草	水 管 理(用)	〃 (排)	防除	稲刈脱穀	運搬	乾燥調整(稲)	計	
作 業 期 間		10上-03下	03下-04下	10下-04下	03下-04下		04下-05上	05上-05上	05下-07下	06中-07上	04下-09上	04下-09上	06中-09上	08下-10上	08下-10上	08下-10上		
作 業 方 法 回 数 等																		
作 業 手 段 (機 械 名)			共同施設	トラクター-20ps ロータリー	動力散粒機		トラクター-20ps ロータリー	田植機 4条	動力散粒機	動力散粒機	人力	人力	動力散粉機	コンバイン	トラック(軽)	共同施設		
ha当り 所 要 時 間	人 力			30.3	12.0			48.4	24.2	69.2	21.0	45.0	20.6	57.4	9.0		337.1	
	機械力			30.3	6.0		13.8	24.2	12.1	12.1			10.3	28.7	9.0		146.5	
時 間 当 り 費 用	人 力			1,520	1,520			1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520			
	機械力			9,559	1,031		9,559	12,949	1,031	1,031			2,582	25,906	8,840			
ha当り 経 費	人 力			46,056	18,240			73,568	36,784	105,184	31,920	68,400	31,312	87,248	13,680		512,392	
	機械力			289,638	6,186		131,914	313,366	12,475	12,475			26,595	743,502	79,560		1,615,711	
ha当り使用 資 材 量					元肥2号 300kg				追肥1号 150kg	ﾊﾞｸｻｰ10kg			ﾌﾞﾊﾞｯｻ 40kg					

作物名		そ ば		なかりせば	10a(小区画)湿 田		用水供給	用 水 供 給 な し		排水管理	排 水 路		改良区分	用 水		(第9表)
作 業 名																
作業方法		圃場排水	石灰散布	種子与措	耕起	施肥播種	防除	栽培管理(用)	〃 (排)	〃 (裁)	収穫	運搬				計
作 業 期 間		07上	07中		07中-07下	08中-08下	09上-09中	08下-10中	08下-10中	08下-10中	10下-11上	10下-11上				
作 業 方 法 回 数 等																
作 業 手 段 (機 械 名)		トラクター-20ps トラクター	人力	人力	トラクター-20ps ロータリー	トラクター-20ps グレートリル	動力散粉機	人力	人力	人力	コンバイン	トラック(軽)				
ha当り 所 要 時 間	人 力	5.4	10.0	2.1	15.2	22.8	34.5	0.5	1.5	5.6	49.2	2.2				149.0
	機械力	2.7			15.2	11.4	6.9				24.6	2.2				63.0
時 間 当 り 費 用	人 力	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520				
	機械力	167,412			9,559	30,572	2,582				25,906	8,840				
ha当り 経 費	人 力	8,208	15,200	3,192	23,104	34,656	52,440	760	2,280	8,512	74,784	3,344				226,480
	機械力	452,012			145,297	348,521	17,816				637,288	19,448				1,620,382
ha当り使用 資 材 量			マグーエース 100kg			そさい3号 100kg	ティグレット 40kg									

ウ. 事業なかりせばと事業ありせば（現況）との対比

(第10表)

改良区分	用 水	事業なかりせば			事業ありせば		
区 分	作 物 名	水 稲			水 稲		
ほ 場 条 件		10a(小区画)湿 田			10a(小区画)湿 田		
用 水 供 給	給 理	用 水 給 給 な し			用 水 給 給 な し		
排 水 管 理		排 水 路			排 水 路		
労 働 費		所要時間(時/ha) ①	労賃単価(円/時) ②	労働費(円/ha) ③=①*②	所要時間(時/ha) ①	労賃単価(円/時) ②	労働費(円/ha) ③=①*②
種 子 与 措							
苗 代 一 切							
本 田 耕 起		30.3	1,520	46,056	30.3	1,520	46,056
元 肥 散 布		12.0	1,520	18,240	12.0	1,520	18,240
本 田 整 地					27.6	1,520	41,952
田 植		48.4	1,520	73,568	48.4	1,520	73,568
追 肥		24.2	1,520	36,784	24.2	1,520	36,784
除 草		69.2	1,520	105,184	69.2	1,520	105,184
水 管 理 (用)		21.0	1,520	31,920	58.0	1,520	88,160
" (排)		45.0	1,520	68,400	45.0	1,520	68,400
防 刈 脱 穀		20.6	1,520	31,312	20.6	1,520	31,312
運 搬		57.4	1,520	87,248	57.4	1,520	87,248
乾 燥 調 整 (稲)		9.0	1,520	13,680	9.0	1,520	13,680
小 計		337.1		512,392	401.7		610,584
機 械 経 費		稼働時間(時/ha) ①	稼働単価(円/時) ②	機械経費(円/ha) ③=①*②	稼働時間(時/ha) ①	稼働単価(円/時) ②	機械経費(円/ha) ③=①*②
種 子 与 措							
苗 代 一 切							
本 田 耕 起		30.3	9,559	289,638	30.3	9,559	289,638
元 肥 散 布		6.0	1,031	6,186	6.0	1,031	6,186
本 田 整 地		13.8	9,559	131,914	13.8	9,559	131,914
田 植		24.2	12,949	313,366	24.2	12,949	313,366
追 肥		12.1	1,031	12,475	12.1	1,031	12,475
除 草		12.1	1,031	12,475	12.1	1,031	12,475
水 管 理 (用)							
" (排)							
防 刈 脱 穀		10.3	2,582	26,595	10.3	2,582	26,595
運 搬		28.7	25,906	743,502	28.7	25,906	743,502
乾 燥 調 整 (稲)		9.0	8,840	79,560	9.0	8,840	79,560
小 計		146.5		1,615,711	146.5		1,615,711
その他の生産資材経費		生産資材量(X/ha)	生産資材単価(円/X)	生産資材経費(円/ha)	生産資材量(X/ha)	生産資材単価(円/X)	生産資材経費(円/ha)
苗 箱 費		200	700	140,000	200	700	140,000
乾 燥 調 整 費		5,310	22.4	118,944	5,310	22.4	118,944
小 計				258,944			258,944
合 計				2,387,047			2,485,239

改良区分		用 水		(第10表)			
区分		事業 な か り せ ば			事業 あ り せ ば		
作物 名称		そ			そ		
ほ 場 条 件		10a(小 区 画) 湿 田			10a(小 区 画) 湿 田		
用水 供給		用水 供給 な し			用水 路		
排水 管 理		排水 水 路			排水 水 路		
労 働 費		所要時間(時/ha) ①	労賃単価(円/時) ②	労働費(円/ha) ③=①*②	所要時間(時/ha) ①	労賃単価(円/時) ②	労働費(円/ha) ③=①*②
圃 場 排 水		5.4	1,520	8,208	5.4	1,520	8,208
石 灰 散 布		10.0	1,520	15,200	10.0	1,520	15,200
種 子 与 措		2.1	1,520	3,192	2.1	1,520	3,192
耕 肥 播 起		15.2	1,520	23,104	15.2	1,520	23,104
施 肥 播 種		22.8	1,520	34,656	22.8	1,520	34,656
防 除		34.5	1,520	52,440	34.5	1,520	52,440
栽 培 管 理 (用)		0.5	1,520	760	0.5	1,520	760
" (排)		1.5	1,520	2,280	1.5	1,520	2,280
" (栽)		5.6	1,520	8,512	5.6	1,520	8,512
収 穫		49.2	1,520	74,784	49.2	1,520	74,784
運 搬		2.2	1,520	3,344	2.2	1,520	3,344
小 計		149.0		226,480	149.0		226,480
機 械 経 費		稼働時間(時/ha) ①	稼働単価(円/時) ②	機械経費(円/ha) ③=①*②	稼働時間(時/ha) ①	稼働単価(円/時) ②	機械経費(円/ha) ③=①*②
圃 場 排 水		2.7	167,412	452,012	2.7	167,412	452,012
石 灰 散 布							
種 子 与 措							
耕 肥 播 起		15.2	9,559	145,297	15.2	9,559	145,297
施 肥 播 種		11.4	30,572	348,521	11.4	30,572	348,521
防 除		6.9	2,582	17,816	6.9	2,582	17,816
栽 培 管 理 (用)							
" (排)							
" (栽)							
収 穫		24.6	25,906	637,288	24.6	25,906	637,288
運 搬		2.2	8,840	19,448	2.2	8,840	19,448
小 計		63.0		1,620,382	63.0		1,620,382
その他の生産資材経費		生産資材量(X/ha)	生産資材単価(円/X)	生産資材経費(円/ha)	生産資材量(X/ha)	生産資材単価(円/X)	生産資材経費(円/ha)
小 計							
合 計				1,846,862			1,846,862

エ. 再建設整備による営農経費節減効果の総括

(第11表)

作物名	なかりせば区分名	用水供給・排水管理区分				単位面積当たり営農経費節減額(円/ha)			効果発生面積 (ha)	年効果額 (千円)	備考
		事業なかりせば		事業ありせば		事業なかりせば	事業ありせば	差			
		用水供給	排水管理	用水供給	排水管理	①	②	③=①-②			
水 稲	10a(小区画)湿 田	用水供給なし	排水路	用水路	排水路	2,387,047	2,485,239	△ 98,192	8.5	△ 835	用水
そ ば	10a(小区画)湿 田	用水供給なし	排水路	用水路	排水路	1,846,862	1,846,862	0	3.6	0	用水
合 計										△ 835	

才．営農経費節減効果の総括

(第12表)

効 果 名	年 効 果 額 (千円)	年増加所得額 (千円)	備 考
営農経費節減効果 (事業ありせば効果額)	19,372	19,372	新設整備
営農経費節減効果 (事業なかりせば効果額)	△ 835		再建設整備
計	18,537	19,372	

維持管理費節減效果

4. 維持管理費節減効果
ア 施設管理団体一覧

(第1表)

団 体 名	団 体 の 所 在 地	団 体 の 賦 課 面 積 (ha)								最近年における ha当り賦課金(円)		賦課戸数(戸)	
						本 計 画 の 受 益 区 域						922	40
		田	畑	その他	計	田	畑	その他	計	経 常 費	特別賦課金		
池田町土地改良区	今立郡池田町稲荷35-4	420.0	—	—	420.0	13.0	—	—	13.0				

イ. 受益範囲内の団体で管理する水利施設の概要及び変更区分

(第2表)

現況 施設 番号	施 設 名	団 体 名	設置 年度	大改修 年 度	現 況 施 設 の 概 要		今後の 予想耐 用年数	本 事 業 に よ る 改 良 ・ 廃 止 維 持 管 理 費 の 変 更 の 区 分 及 び そ の 理 由	
					構 造 ・ 数 量 及 び 機 能	維 持 管 理 方 法		区 分	理 由
1-1	用水路	池田町土地改良区	S. 45	—	用水路L=4, 720m	・地元管理	0	更 新	用水の向上
2-1	排水路	池田町土地改良区	S. 45	—	排水路L=1, 980m	・地元管理	0	更 新	排水の向上
3-1	農道	池田町土地改良区	S. 45	—	農道L=3, 010m	・地元管理	0	更 新	農業輸送の円滑化

ウ. 受益範囲内の団体で管理する

水利施設の既往年経費

(第3表)

施設番号及び施設名 改良・廃止等の区分 区 分			1-1 用 水 路		2-1 排 水 路										計
			更 新		更 新										
			決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	
維持 管理 費	年々 経常的 なもの	H 28 年度 (1.109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		H 29 " (1.067)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		H 30 " (1.062)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R 1 " (1.045)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R 2 " (1.055)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		既往年平均経費		0		0									
		本 地 区 分 ①	1.000	0	1.000	0	1.000		1.000		1.000		1.000		
	短期 周期的 なもの	H 28 年度 (1.109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		H 29 " (1.067)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		H 30 " (1.062)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R 1 " (1.045)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		R 2 " (1.055)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		既往年平均経費		0		0									
		本 地 区 分 ②	1.000	0	1.000	0	1.000		1.000		1.000		1.000		
賦 役 ・ そ の 他	その他 経費	H 28 年度 (1.109)													
		H 29 " (1.067)													
		H 30 " (1.062)													
		R 1 " (1.045)													
		R 2 " (1.055)													
	既往年平均経費		557		1,048										
	本 地 区 分 ③	1.000	557	1.000	1,048	1.000		1.000		1.000		1.000		1,605	
		事 業 内 容 (算 出 基 礎)	・ 草刈り 40人*1638円/hr *4hr/回*2回/年 =524千円/年 ・ 泥上げ 20人*1638円/hr *1hr/回*1回/年 =33千円/年		・ 草刈り 40人*1638円/hr *4hr/回*2回/年 =524千円/年 ・ 泥上げ 40人*1638円/hr *4hr/回*2回/年 =524千円/年										
既 往 年 平 均 経 費 ① + ② + ③				557		1,048								1,605	

エ. 受益範囲内の団体で管理する水利施設の事業ありせば維持管理費

(第4表)

計画 施設 番号	施 設 名	新 設 改 良 等 の 区 分	現況 施設 番号	管理団体	計 画 施 設 の 概 要		施 設 の 維 持 管 理 等 に 要 す る 事 業 あ り せ ば 年 経 費					
					構 造 ・ 数 量 ・ 機 能	工 事 費 (千円)	予 定 耐 用 年 数	維 持 修 繕 費		運 転 費		経 費 計 (千円) ① + ②
								経 費 (千円) ①	算 出 基 礎	経 費 (千円) ②	算 出 基 礎	
1-2	用水路	更 新	1	池 田 町 土 地 改 良 区	用水路L=4,720m	—	30	83	・開水路:1,870m*20円/m =37千円 ・パイプライン:2,850m*16円/m =46千円	—		83
2-2	排水路	更 新	2	池 田 町 土 地 改 良 区	排水路L=1,980m	—	30	147	・開水路:1,980m*74円/m =147千円	—		147
合 計												230

オ. 受益範囲内の団体で管理する水利施設の事業なかりせば維持管理費

(第5表)

施設番号及び施設名 改良・廃止等の区分 区 分			1-1 用 水 路		2-1 排 水 路										計
			更 新		更 新										
			決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	決 算 額 (千円)	換 算 額 (千円)	
			年々 経常的 なもの	H 28 年度 (1.109)	H 29 " (1.067)	H 30 " (1.062)	R 1 " (1.045)	R 2 " (1.055)	既往年平均経費	本 地 区 分 ①					
維持 管理 費	H 28 年度 (1.109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	H 29 " (1.067)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	H 30 " (1.062)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R 1 " (1.045)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R 2 " (1.055)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	既往年平均経費		0		0								0		
	本 地 区 分 ①	1.000	0	1.000	0	1.000		1.000		1.000		1.000			
賦 役 ・ そ の 他	H 28 年度 (1.109)														
	H 29 " (1.067)														
	H 30 " (1.062)														
	R 1 " (1.045)														
	R 2 " (1.055)														
	既往年平均経費		524		524										
	本 地 区 分 ③	1.000	524	1.000	524	1.000		1.000		1.000		1.000		1,048	
そ の 他	事 業 内 容 (算 出 基 礎)	・ 草刈り 40人*1638円/hr *4hr/回*2回/年 =524千円/年		・ 草刈り 40人*1638円/hr *4hr/回*2回/年 =524千円/年											
	既 往 年 平 均 経 費 ① + ② + ③		524		524									1,048	

カ. 団体の管理する水利施設以外の施設等の年経費

(第6表)

施 設 番 号 及 び 施 設 名		番 号		3-1					合 計
		現 況		農 道					
		計 画		農 道					
変 更 区 分		更 新							
管 理 者 名		池 田 町 土 地 改 良 区							
現 況	施設の概 要	構 造 ・ 数 量		砂利舗装 B=3.0(4.0)m L=3,010m					
	既 往 年経費	経 費 (千円)①		795					795
		算 出 基 礎		砂利舗装 4.0m×3,010m×66円/m2					
計 画	施設の概 要	構 造 ・ 数 量		As舗装 B=3.0(4.0)m L=1,707m 砂利舗装 B=3.0(4.0)m L=1,303m					
	計 画 年経費	経 費 (千円)③		474					474
		算 出 基 礎		As舗装 4.0m×1,707m×19円/m2 砂利舗装 4.0m×1,303m×66円/m2					
な か り せ ば	既 往 年経費	経 費 (千円)②		328					328
		算 出 基 礎		草刈り 4.0m×3,010m=1.20ha 272,033円/ha×1.20ha =388千円					
維 持 管 理 費 節 減 額	効果額	更新分 ②－①		△ 467					△ 467
		新設分 ①－③		321					321
		所 得 額 ①－③		321					321

キ 維持管理費節減効果の算定

(第7表)

施設番号		施設名		管理団体	改良 廃止 新設 変更なし 等の区分	現況施設の維持管理費 (既往年経費)				事業なかりせば維持管理費 (既往年経費)			事業ありせば維持管理費 〔計画年経費〕 (千円) ③	維持管理費節減効果額		年増加 所得額 (千円) ①－③
現況	計画	現況	計画			維持管理費		賦役 その他 (千円)	計 (千円) ①	維持管理費 年々 経常的なもの (千円)	賦役 その他 (千円)	計 (千円) ②				
						年々 経常的なもの (千円)	短期 周期的なもの (千円)									
1-1	1-2	用水路	用水路	池田町土地改良区	更新	0	0	557	557	0	524	524	83	△ 33	474	474
2-1	2-2	排水路	排水路	池田町土地改良区	更新	0	0	1,048	1,048	0	524	524	69	△ 524	979	979
3-1	3-2	農道	農道	池田町土地改良区	更新	795	0	0	795	328	0	328	474	△ 467	321	321
合計									2,400			1,376	626	△ 1,024	1,774	1,774

ク. 維持管理費節減効果の総括

(第8表)

効 果 名	年 効 果 額 (千円)	年増加所得額 (千円)	備 考
維持管理費節減効果 (事業ありせば効果額)	1,774	1,774	新設整備
維持管理費節減効果 (事業なかりせば効果額)	△ 1,024		再建設整備
計	750	1,774	

国産農産物安定供給効果

ア. 増加粗収益額の算定

(第1表)

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積					効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等								生産増減量		生産 物 単 価 K (千円/t)	増加粗収益額		備 考
		更新整備		新設整備		増減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	なかりせば		ありせば				単 収 増 I=X*C ・E・G (t)	作 付 増 減 J=X* ・A・H	事 業 な か り せ ば 増 粗 収 益 額 L= I・J*K (千円)		事 業 あ り せ ば 増 粗 収 益 額 L= I・J*K (千円)		
		現況	計画	現況	計画					立地条 件機能 喪失時 の単収 B (kg/10a)	機能喪 失によ り失わ れる 単 収 C= A-B (kg/10a)	D= A-C (kg/10a)	10 a 当 た り 被 害 防止量 E (kg/10a)	無被害 単 収 F= A-D (kg/10a)	10 a 当 た り 増加量 G (kg/10a)						計 画 単 収 H= F+G (kg/10a)	
田 (新設整備)	水 稲			9.2	8.5	△0.7	乾田化-1	8.5	439					439	26		2.2		254	559		
							作付増減	△0.7	439				0				-3.1	254		△787		
							小 計		439					439	26	465	2.2	-3.1		△228		
	大 豆 (田)			—	2.0	2.0	作付増減	2.0	52								1.0	150		150		
							小 計		52					52		52	1.0			150		
	そ ば			4.0	1.6	△2.4	作付増減	△2.4	15								-0.4	308		△123		
							小 計		15					15		15	-0.4			△123		
							小 計															
普通畑 (新設整備)																						
小 計				13.2	12.1	△1.1														△201		

ア. 増加粗収益額の算定

(第1表)

地 目 班	作 物 名	作 付 面 積					効果要因 と その 程 度	効 果 発 生 面 積 X (ha)	単 収 等										生産増減量		生産 物 単 価 K (千円/t)	増加粗収益額		備 考
		更新整備		新設整備		増減 (ha)			現 況 単 収 A (kg/10a)	なかりせば				ありせば				単 収 増 I=X* ・E・G (t)	作 付 増 減 J=X* ・A・H (t)	事 業 な か り せ ば 増 粗 収 益 額 L= I・J* K (千円)		事 業 あ り せ ば 増 粗 収 益 額 L= I・J* K (千円)		
		現況 (ha)	計画 (ha)	現況 (ha)	計画 (ha)					立地条 件機能 喪失時 の単収 B (kg/10a)	機能喪 失によ り失わ れる 単 収 C= A-B (kg/10a)	単 収 D= A-C (kg/10a)	10a当 た り 被 害 防止量 E (kg/10a)	無被害 単 収 F= A-D (kg/10a)	10a当 た り 増加量 G (kg/10a)	計 画 単 収 H= F+G (kg/10a)								
田（更新整備）	水 稲	9.2	9.2				水 管 理 -3	9.2	439	184	255							23.5		254	5,969			
	そ ば	4.0	4.0				小 計		439	184	255	184						23.5			5,969			
							田 畑 輪 換	4.0	15	13	2									0.1		150	15	
普通畑（更新整備）																								
小 計		13.2	13.2																	5,984				
合 計																				5,984	△201			

イ. 国産農産物安定供給効果の算定

(第2表)

効 果 名	増加粗収益額 (千円) ①	単位食料生産額 当 り 効 果 額 効果額(円)/食料生産額(千円) ②	当該土地改良事業 における効果額 (千円) ③=①*②	備 考
国産農産物安定供給効果 (事業ありせば効果額)	△201	97	△19	新設整備
国産農産物安定供給効果 (事業なかりせば効果額)	5,984	97	580	更新整備
計	5,783	194	561	